基本計画書

	 基			本		計		画	
事	項		記			入		欄	備考
計	画の区分	研究	科等連係課	程実施基本	本組織の設 置	置 (研究科の設置)			
フ =n	リ ガ ナ		リツダイガク		ナガサキダ	イガク			
設フ	置 者 リ ガ ナ		工大学法人 サキダイガク		ン				
大	学 の 名 称	長崎	·大学大学院	E (Graduate	e school of N	agasaki University)			
大	学本部の位置	長崎	· 県長崎市文	C教町1番14	号				
大	学 の 目 的	によっ し国際	て, 社会の 的問題及び	調和的発展 地域の諸調	展に貢献する 果題を解決し	つ,豊かな心を育み,地球の平利 ちとの理念に基づき,実践的問題 しうる高度専門職業人並びに豊か なく人類に貢献することを目的。	題解決能力と政 かな創造的能力	策立案能力を有	
新	設学部等の目的		な教育・研 現に貢献で	きる人材の		会と地球・生態系の共存を主要が りとする。	な課題とするプ	゚ラネタリーヘル	
	新設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	開設時期及 び開設年次	所 在 地	
新	研究科等連係課程実施基本組織	年		年次人	人	<u>.</u>	年月第年次		研究科等連係課程 実施基本組織
	プラネタリーヘルス学環 [Interfaculty Initiative in Planetary Health]	3	5	_	15	博士(公衆衛生学) 【Doctor of Public Health】	令和4年10月 第1年次	長崎県長崎市坂 本1丁目12番4号	学位の分野: 保健衛生学関係 (看護学関係及び リハビリテーショ ン関係を除く。)
設学	連係協力研究科(I) 多文化社会学研究科 [Graduate School of Global Humanities and Social Sciences] 多文化社会学専攻 [Department of Global Humanities and Social Sciences]	3	3	_	9	博士(学術) 【Doctor of Philosophy】	令和2年4月 第1年次	長崎県長崎市文 教町1番14号	学位の分野: 文学関係 法学関係 社会学・社会福祉
部	多文化社会学専攻から プラネタリーヘルス学 環の内数とする定員		0	_	0				学関係
等	連係協力研究科(II) 経済学研究科 [Graduate School of Economics] 経営意思決定専攻 [Department of Managerial Decision Making]	3	3		9	博士(経営学) 【Doctor of Business Administration】	平成16年4月 第1年次	長崎県長崎市片 淵4丁目2番1号	学位の分野: 経済学関係
0	経営意思決定専攻から プラネタリーヘルス学 環の内数とする定員		0		0				
概	連係協力研究科(Ⅲ) 工学研究科 [Graduate School of Engineering]								
要	生産システム工学専攻 [Department of Science and Technology] 生産システム工学専攻 からプラネタリーヘル ス学環の内数とする定 員	3	0	_ _	45	博士(工学) 【Doctor of Philosophy in Engineering】	平成23年4月 第1年次	長崎県長崎市文 教町1番14号	学位の分野: 工学関係

	新設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	開設時期及 び開設年次	所 在 地	備	考
		年	人	年次	人	ር› '(የ <u>ቀ</u> ጀ	年 月			
新	連係協力研究科(IV)			人			第 年次			
10/1	水産・環境科学総合研究科 [Graduate School of Fisheries and Environmental Sciences]					博士(水産学) 【Doctor of Philosophy in Fisheries Science】				
	環境海洋資源学専攻 [Department of Environment and Fisheries Resources]	3	12	_	36	博士(環境科学) 【Doctor of Philosophy in Environmental Science】	平成23年4月 第1年次	長崎県長崎市文 教町1番14号	学位の分野: 農学関係 文学関係 法学関係 経済学関係	
設	環境海洋資源学専攻か らプラネタリーへルス 学環の内数とする定員		0	_	0	博士(学術) 【Doctor of Philosophy】				
	連係協力研究科 (V) 医歯薬学総合研究科									
学	[Graduate School of Biomedical Sciences]					博士(学術) 【Doctor of Philosophy】				
	医療科学専攻 [Medical and Dental Sciences]	4	60	_	240	博士(医学) 【Doctor of Philosophy in Medical Science】	平成14年4月 第1年次	長崎県長崎市坂 本1丁目12番4号	学位の分野: 医学関係 歯学関係 薬学関係	
Jorg	医療科学専攻からプラ ネタリーヘルス学環の 内数とする定員		0	-	0	博士(歯学) 【Doctor of Philosophy in Dental Science】				
部						博士(薬学) 【Doctor of Philosophy in Pharmaceutical Science】				
	新興感染症病態制御学	,				博士 (学術) 【Doctor of Philosophy】	平成14年4月	長崎県長崎市坂	学位の分野: 医学関係	
等	系専攻 [Infection Research]	4	20	_	80	博士(医学) 【Doctor of Philosophy in Medical Science】	第1年次	本1丁目12番4号	歯学関係 薬学関係	
	新興感染症病態制御学 系専攻からプラネタ リーヘルス学環の内数 とする定員		0	_	0	博士(歯学) 【Doctor of Philosophy in Dental Science】 博士(薬学)				
Ø.						傳士(樂字) 【Doctor of Philosophy in Pharmaceutical Science】				
	放射線医療科学専攻					博士(学術) 【Doctor of Philosophy】	亚出14年4日	長崎旧長崎士午	学位の分野: 医学関係	
	[Life Sciences and Radiation Research]	4	5	_	20	博士(医学) 【Doctor of Philosophy in Medical Science】	平成14年4月 第1年次	長崎県長崎市坂 本1丁目12番4号	医学関係 歯学関係 薬学関係	
概	放射線医療科学専攻か らプラネタリーヘルス 学環の内数とする定員		0	_	0	博士(歯学) 【Doctor of Philosophy in Dental Science】				
						博士(薬学) 【Doctor of Philosophy in Pharmaceutical Science】				
要	先進予防医学共同専攻 [Division of Advanced Preventive Medical Sciences]	4	10	_	40	博士(医学) 【Doctor of Medicine】	平成28年4月 第1年次	長崎県長崎市坂 本1丁目12番4号	学位の分野: 医学関係	
<i>x</i>	先進予防医学共同専攻 からプラネタリーヘル ス学環の内数とする定 員		0	_	0					

	1	1	修業	入学	編入学	収容	T	学位又		開設時期)	6		T	
	新設	学部等の名称	年限	定員	定員	定員		子位又 は称号		び開設年	欠	在 地	備	考
新	熱帯医ス研究 [School and Glo グロ [De Hea グロ かい	カ研究科 (VI) 学・グローバルヘル 科 l of Tropical Medicine obal Health] コーバルヘルス専攻 epartment of Global alth] コーバルヘルス専攻 らプラネタリーヘル 学環の内数とする定	3	人 10 5	年次人 — —	<i>)</i> 3) 博士(/ 【Docs	プローバル・ tor of Philos		年 第 年次 平成30年10 第1年次	月 長崎県	具長崎市坂 目12番4号	学位の分野 保健衛生学 (看護学関 リハビリテン 関係を除	関係 系及び ーショ
等の概要	学院に (Na Lor & PhI 長半院に クリ	南大学ーロンドン大 衛生・熱帯医学大学 国際連携グローバル レス専攻 Igasaki University- Idon School of Hygiene Tropical Medicine Joint O Programme] 高大学ーロンドン大 新生・熱帯医学大学 国際連携グロープラス リーヘルス学環の内 とする定員	3	5	_	1		プローバル・ tor of Philos		平成30年10 第1年次		县長崎市坂 目12番4号	学位の分野学は 保健護 (看を選 リハビを を ト シ関係を 除	関係 系及び ーショ
		計		_	_	_	=							
	員の移	内における変更状況 行,名称の変更等)	海洋※令	環境科学総 フィールド 和 4 年 4 月 学・グロー ーバルヘル	生命科学県 学生募集 バルヘルン ス専攻 (停止 <u><研究科</u> 博士後期	士課程(5 ⁴ 課程) 「定 科目の総数	手一貫制)	(5)	(△5 <u>)</u> (令和4年	10月)			
教育 課程	親	行設学部等の名称	i	講義	演習		実験・実習	3	計	卒美	美要件单位	立数		
咪住	プラ	ネタリーヘルス学環		8 科目	1	科目	1 利		10 科目			15 単位		
		学 部 等	の名	3 称		教授	准教授	専任 講師	教員等 助教	計	助手	兼任教員等		
教		研究科等連係課程実施プラネタリーヘルス学		且織		J		人			人	+		
員	新	連係協力研究科 (I) 多文化社会学研究科 多文化社会学専攻												
組		連係協力研究科 (Ⅱ) 経済学研究科 経営意思決定専攻 連係協力研究科 (Ⅲ) 工学研究科 生産システム工学 ■											(注) <>内は, i	
織	÷n	連係協力研究科 (IV) 水産・環境科学総合研 環境海洋資源学専巧	开究科			<4> [20] (24)	<2> [12] (14)	<0> [0] (0)	<1> [2] (3)	<7> [34] (41)	<0> [0] (0)	<0> [8] (8)	等連係課程は本組織のみばする専任教	に従事 員数。
の概	設	連係協力研究科 (V) 医歯薬学総合研究科 医療科学専攻 新興感染症病態制術 放射線医療科学専功 先進予防医学共同軍	卸学系 🖣			(=1/	(2.2)	(*)			(*)		【】内は, 等連係課程 本組織と連 研究科等を 専任教員数。	実施基 系協力 兼ねる
要		連係協力研究科 (VI) 熱帯医学・グローバッ グローバルヘルス 長崎大学ーロンドン 大学院国際連携グロ	レヘルス 専攻 ノ大学御	断生・熱帯図										
	分		計			24 (24)	14 (14)	0 (0)	3 (3)	41	0 (0)	8 (8)		
	i	l				(44)	(14)	(0)	(0)	(41)	(0)	(0)	Ī.	

		and the same	- h 11-]	専任教	数員等				兼 任	/++: -+z
		学 部 等 0	ノ 名		教授	准教授		師	助教	計		助手	教 員 等	備考
	既	多文化社会学研究科 多文化社会学専攻			16 [2]	20 [4]	0	0 0]	0 [0]	36 [6]		0 [0]	4 [0]	(注) 【】内は,研究科 等連係課程実施基
教		334121221 7 4 34			(16) 11	(14) 16	(0		(0)	(30)		(0)	(4)	本組織と連係協力研究科等を兼ねる
		経済学研究科			[2]	[1]		0 0]	[0]	[3]		[0]	[0]	専任教員数。
		経営意思決定専攻			(12)	(13)	(0		(0)	(25)		(0)	(0)	
員		工学研究科			28 [1]	41 [3]	0	0 0]	0 [0]	69 【4】		0 [0]	16 [0]	
		生産システム工学専巧	女		(28)	(41)	(0	-	(0)	(69)		(0)	(16)	
		水産・環境科学総合研究	空科		33	42	0		6	81		0	6	
組		環境海洋資源学専攻			[1] (42)	(1)		0] 0)	[0] (3)	[2] (81)		[0] (0)	[0] (6)	
		医歯薬学総合研究科			(12)	(00)	()	·/	(0)	(01)		(0)	(0)	
					77	52	1:		15	156		0	112	
織	設	医療科学専攻			[1] (77)	[0] (52)	(1:	0] 2)	[0] (15)	[1] (156)	,	[0] (0)	[0] (112)	
刑权	įįX.				25	8		1	0	34		0	222	
		新興感染症病態制御	学系専攻		[3]	[0]	[0		[0]	[3]		[0]	[0]	
					(25) 6	(8)		1)	(0)	(34)		(0)	(222) 213	
の		放射線医療科学専攻			[1]	[0]	[0	0]	[0]	[1]		[0]	[0]	
					(6) 29	(2)	(0	0)	(2)	(10)		(0)	(213)	
		先進予防医学共同専項	女		[2]	15 [0]		o 0]	13 [0]	62 【2】		[0]	[0]	
概					(29)	(15)	(5	5)	(13)	(62)		(0)	(12)	
		熱帯医学・グローバルイ	ヘルス研究科		10	0		0	10	0.1		0		【連携外国大学と調整 を行う専任教員の状況
		グローバルヘルス専列 長崎大学-ロンドンプ		帯医学	12 [7]	9	0	0 0]	10 [2]	31 【12】		0 [0]		等】 人数:1名
要		大学院国際連携グロー			(12)	(9)	(0	-	(10)	(31)		(0)	I	職名:助教 所属:熱帯医学研究所
2	分		計		237	205	18		46	506		0	575	
					(247) 24	(190) 14	(18		(43)	(498)	_	(0)	(575) 8	
		合	計		(24)	(14)	(0	0)	(3)	(41)		(0)	(8)	
der!		職	種		専	任	人		兼任	人		計	人	
教員	事	F ₹₩	1756	=		470			657	人		1, 12		
以	- 当	事 務	職	員		(470)			(657)			(1, 12		
外の	Đ	支 術	職	員		103 (103)			65 (65)			168 (168		
職	3	書館 専	門卵	 战 員		7			0			7	,	
員の		7 1 10 4	1.1 41			(7) 1, 393			(0)			(7)		
概	そ	そ の 他	の職	員		1, 393 1, 393)			723 (723)			2, 11 (2, 11		
要		<u></u>				1, 973			1, 445			3, 41		
			Τ .			1, 973)		#	(1,445) F用する他の	D		(3, 41		
校		区 分	専	用 ——————	共	用			校等の専用			計		
	杉			272, 093 m²			m²			0 m²			-	借用面積229㎡
地	追		-	110, 819 m²			m²			0 m ²			.10, 819 m²	
lada	/J		1	382, 912 m ² 279, 977 m ²			m²			0 m ²			882, 912 m ²	出田云珪0 100 2
等	ج 1		+	662, 889 m ²			m² m²			0 m² 0 m²			62,889 m ²	借用面積3,190㎡
		- п	専	用	共		111		用する他の	り		·····································		
		校舎	•		共		.2	学	学校等の専用					
		N 1		187, 993 m² 993 m²)	(0 n	n		(0 m²)	0 m²		187	7,993 m ²	
		講義室	-	993 m) 習室	`	0 m²) 検実習室	+		(0 m)			(187, 99, 語学学習		
教宝	室等	p丹 改 王	伊				+	旧刊	*ベゼナ日ル	20 室		和于于自		大学全体
1/-		110 室	To a second	223 室		482	室	(*	甫助職員3人			(補助職員		. • • <u>→</u> IT
		1	1	新設学部	等の名称		+	.1		室	数			
専	任	教 員 研 究 室	プラネタリ	ーヘルス学環	<u> </u>					41			室	
			1 / 11/ /	···丁林	`					11			土	

	新設学部等の名称		図書 5外国書〕		学術雑誌 ち外国書]	電乙:	ャーナル	視聴覚資料	機械・器具	標本	
図	利取子即等仍名称	() 4	277国音』	冊 (J)	り外国者」		ャーブル 外国書〕	点	ί.	点点	プラネタリーヘル
書	プラネタリーヘルス	1,033,00	0 [296, 000	25, 00	00 [7, 300]	27,000	[25, 300]	6, 490	15, 301	78	ス学環に係る数量
設	学環	(1, 018, 00	0 [294, 000) (24, 90	00 [7, 300]) (24,000	[22,600])	(5, 900)	(15, 301)	78	は特定不能なた め,大学全体の数
備	計		0 [296, 000		00 [7, 300]			6, 490	15, 301	78	
		(1, 018, 00	0 [294, 000) (24, 90	00 [7, 300]		[22, 600])	(5, 900)	(15, 301)	78	
	図書館		面積	10.750	2	閲覧座席	数	収級		冊 数	
				10, 758	m	1, 359	去約NMの	~ 18 WH-30	959, 527		大学全体
	体育館		面積	12, 541	m²	74 弓道場, テニ		スポーツ施設		一儿华	
	区分	II.	設前年度	第1年次					第5年次	第6年次	<u> </u>
	経費 教員1人当り研	_	100 110 110 110 110 110 110 110 110 110	33 I T-V	3,72	70, 370	T-X 9	17 - 17	W-0 -W	W-0 -W	
経費0	の見共同研究										
積りが維持力		入 費 入 費									▶ 国費による
の概		第1年	三次	第2年次	第	3年次	第4年次	第5年		第6年次	
	納付金		千円	Ŧ	-円	千円	Ŧ	円	千円	千円	
	学生納付金以外										<u> </u>
	大学の名	称 長崎大									
	学 部 等 の 名	称	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	定 貞 超過2		所	在 地	
既	【 学 部 】	年	人	年次	人	10113	72.72	倍			
	多文化社会学部			人							
	多文化社会学科	4	100	_	400	学士(多文化社学)	t会 1.03	亚成26年单	長崎市文教	町1釆14号	
	多人比丘云子行	4	100		400	学)	1.03	7/1/20 7/3	以啊们入狱	-11 H 11 7	
設	教育学部										
HA.	学校教育教員養成課程	4	180	_	940	学士(教育学)	1.00	亚母10年度	長崎市文教	町1釆14早	令和2年度入学定員
	子仪教育教貝食成硃性	4	100		040	子工(教育子)	1.00	平成10年度	文啊川又叙	叫1留14万	減(△60人)
	\$77 \de \\ \\ \de \\ \d										
	経済学部 総合経済学科			3年次							
大	昼間コース	4		10	1,080	学士(経済学)	1.02	平成9年度	長崎市片渕	4丁目2番1号	
	夜間主コース	4	60	5	250						
	医学部										
				2年次							
学	医学科	6	120	5	743	学士(医学)	1.00	昭和24年度	長崎市坂本1	丁目12番4号	
				3年次		学士(看護学)	1.00	平成13年度	長崎市坂本	1丁目7番1号	
	保健学科	4	106	10	444	学士(保健学)					
	歯学部										
等	歯学科	6	50	_	300	学士(歯学)	1.00	昭和54年度	長崎市坂本	1丁目7番1号	
	薬学部	_	40		0.40	25_L / 3624	* ^^	W-A	: E :広十	ET1-32-14□	
	薬学科 薬科学科	6 4	40 40	_		学士(薬学) 学士(薬科学)	1. 03 1. 04		長崎市文教 長崎市文教		
の											
	情報データ科学部										
	情報データ科学科	4	110	-	330	学士(情報デー 科学)	-タ 1.02	令和2年度	長崎市文教	町1番14号	令和2年度設置
						,					
状	工学部										
	工学科	4	330	_	1, 420	学士(工学)	1.02	平成23年度	長崎市文教	町1番14号	令和2年度入学定員
										. •	滅(△50人)
	環境科学部			3年次							
況	環境科学科	4	130	5	530	学士(環境科学	ź) 1.02	平成9年度	長崎市文教	町1番14号	
1/4											
	水産学部 水産学科	A	110	_	440	学士(水産学)	1. 03	四升1,40年 □	長崎市文教	町1釆14旦	
	小压于竹	4	110		440	ナエ(水圧子)	1.03	PD TH 48 平尺	以剛川人教	-,1田14万	

	学 部 等 の 名 称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	定 員 超過率	開設 年度	所 在 地	備考
	【研究科】	年	人	年次人	人		倍			
既	多文化社会学研究科									
	(博士前期課程) 多文化社会学専攻	2	10	-	20	修士(学術)	1.00	平成30年度	長崎市文教町1番14号	
	(博士後期課程)		10			D 1 (1 (1)	1.00	1,341,52	XIIII XXX TIBITIS	
	多文化社会学専攻	3	3	_	6	博士 (学術)	1.16	令和2年度	長崎市文教町1番14号	令和2年度設置
	*!									
設	教育学研究科 (専門職学位課程)									
臤	教職実践専攻	2	28	_	56	教職修士(専門 職)	1. 12	平成20年度	長崎市文教町1番14号	
	経済学研究科 (博士前期課程)									
	経済経営政策専攻	2	15	_	30	修士(経済学)	0.73	平成7年度	長崎市片渕4丁目2番1号	
	(博士後期課程)					修士(経営学)				
大	経営意志決定専攻	3	3		9	博士(経営学)	0. 77	平成16年度	長崎市片渕4丁目2番1号	
	工学研究科									
	(博士前期課程) 総合工学専攻	2	220		440	修士(工学)	0. 93	亚出99年度	長崎市文教町1番14号	
	(博士後期課程)	2	220		440	修工(工子)	0.95	十成23千段	文呵川又教叫 1 街14万	
	生産システム工学専攻	3	15	_	45	博士(工学)	0.97	平成23年度	長崎市文教町1番14号	
学	(5年一貫制博士課程) グリーンシステム創成	5	5		25	博士(工学)	0. 52	平成23年度	長崎市文教町1番14号	
	科学専攻	0	Ü		20	MT (TT)	0.02	1 1/1/20 1 1/2	区间 [1 人 秋 一] 1 田 1 年 7	
	北 玄,德辞到兴 <u>级</u> 人而宠到									
	水産・環境科学総合研究科 (博士前期課程)									
	水産学専攻	2	35	_	70	修士(学術) 修士(水産学)	0.85	平成23年度	長崎市文教町1番14号	
Anton	温达到兴市 76	2	0.5		50	修士(学術)	1 00	亚라四左座	長崎市文教町1番14号	
等	環境科学専攻	2	25		50	修士(環境科学)	1. 00	平成27年度	文呵印又教叫I街14万	
	(博士後期課程)					博士(学術)				
	環境海洋資源学専攻	3	12	_	36	博士(水産学)	0. 91	平成23年度	長崎市文教町1番14号	
	(5年一貫制博士課程)					博士(環境科学)				
	海洋フィールド生命科学	5	5		25	博士(水産学) 博士(環境科学)	0. 12	亚成93年度	長崎市文教町1番14号	
の	専攻	0	Ü		20	博士(海洋科学)	0.12	1 1/1/20 1 1/2	区间 印入积 门面 14 7	
	医歯薬学総合研究科									
	(修士課程)									
						修士(看護学)				
	保健学専攻	2	30	_	50	修士(理学療法学)	1. 10	平成18年度	長崎市坂本1丁目7番1号	令和3年度入学定員 増(10人)
状						修士(作業療法 学)				
	災害・被ばく医療科 学共同専攻	2	10	_	20	修士(医科学)	0. 95	平成28年度	長崎市坂本1丁目12番4号	
	于共四寻类					修士 (看護学)				
	(博士課程)					博士(学術)				
	医療科学専攻	4	60	_	240	博士(医学)	1. 16	平成14年度	長崎市坂本1丁目12番4号	
						博士(포学)				
況	五周 分外, 亡, 亡, 45 + 17 / 19					博士(学術)				
	新興感染症病態制御 学系専攻	4	20	_	80	博士(医学)博士(歯学)	0. 77	平成14年度	長崎市坂本1丁目12番4号	
						博士(薬学)				

	学 部 等 の 名	牛阪	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	定 員 超過率	開設 年度	所 在 地	備	考
既	放射線医療科学専攻	年	5	年次人	20	博士(学術)博士(医学)博士(歯学)博士(薬学)	倍 1.25	平成14年度	長崎市坂本1丁目12番4号		
設	先進予防医学共同専攻	4	10	_	40	博士(医学)	1. 17	平成28年度	長崎市坂本1丁目12番4号		
大	(博士前期課程) 生命薬科学専攻	2	36	_	72	修士(薬科学)	0.88	平成24年度	長崎市文教町1番14号		
学	(博士後期課程) 生命薬科学専攻	3	10	_	30	博士(学術)博士(薬科学)	0. 76	平成24年度	長崎市文教町1番14号		
等	熱帯医学・グローバルへ ス研究科	ル									
0	(博士前期課程) グローバルヘルス専攻	2	37	_	62	修士(熱帯医学) 修士(公衆衛生 学) 修士(医科学)	0. 98	平成27年度	長崎市坂本1丁目12番4号		
状	(博士後期課程) グローバルヘルス専攻	3	5	_	15	博士 (グローバ ルヘルス)	1.00	平成30年度	長崎市坂本1丁目12番4号		
104	長崎大学―ロンドン大 衛生・熱帯医学大学院 際連携グローバルヘル 専攻	国	5	_	15	博士 (グローバ ルヘルス)	1. 00	平成30年度	長崎市坂本1丁目12番4号		
附	(附置研究所) (熱帯医学研究所 所在地: 長崎市坂本1丁目12番4号 設度年前: 昭和24年5月 昭和42年6月 風土病研究所から改称) 現 核等: 土地 3,743㎡ 建物 10,031㎡ 目 的: 熱帯医学に関うる学理及びその応用を研究する。 (原爆後確害医療研究所 所在地: 長崎市坂本1丁目12番4号 設置年前: 平成25年4月 現 核等: 土地 1,986㎡ 建物 4,845㎡ 目 的: 放射線の人体への影響を国内外のヒペクンヤを対象として研究により究明して、人類の安全と安心に参与する放射線検は、影響の実態調査、ヒバクシャの試料・資料の収集及びデータベースの構築を行う。 (附属病院) (砂属病院) (砂点の影響を記して医療薬学開連の教育及び研究を行う。 (附属学校) 目 的: (1)教育基本法及び学校教育法に定める教育文は保育を行う。 (2)教育学部における児童若しくは生徒の教育文は幼児の保育に関する研究に協力し、教育学部の計画に従い、学生の教育実習の実施にあたる。 (3)教育の理論的、実証的研究を行うとともに、他の学校との教育研究の協力及び教育研究の成果の交流を行う。 (教育学部股長時市文教町4番23号 設置年前: 19和24年5月 現 核等: 土地 1,364㎡ 建物 1,148㎡ (教育学部股份が学部、財間、20年 20年 20年 20年 20年 20年 20年 20年 20年 20年										

(学部等の附属施設)

○水産学部附属練習船鶴洋丸

設置年月:昭和50年6月(現船:平成16年12月) 規 模 等:アルミニウム合金船 155トン 最大搭載 等:アルミニウム合金船 155トン 最大搭載人員 3 的:航海・漁労実習,海洋環境観測,海洋生物資源調査 最大搭載人員 36名

○水産学部附属練習船長崎丸

設置年月:昭和27年3月(現船:平成30年3月) 規模等:鋼船 1,131トン 最大搭載人員 70名 目 的:トロール漁業実習,海洋学実習,航海運用実習

○医歯薬学総合研究科附属先進予防医学研究センター

所 在 地:長崎県五島市三尾野1-7-1

設置年月:平成29年6月 規模等:土地 4,826㎡ 建物 39㎡

的:長崎大学医歯薬学総合研究科における先進予防医学に関する国内外の研究機関との共同

研究の推進に寄与する。

○医歯薬学総合研究科附属薬用植物園

所 在 地:長崎市文教町1番14号

設置年月:昭和47年5月(平成15年4月 薬学部附属施設から医歯薬学総合

研究科附属施設へ移行)

規模等:土地 261 ㎡ 建物 445 ㎡ 目 的:園内に薬用植物を栽培し、もって学術研究及び教育に資する。

○熱帯医学研究所附属アジア・アフリカ感染症研究施設

(新店子町九州南南ノン・アンノンの窓条型の九地政) 所 在 地: 長崎市坂本1丁目12番4号 設置年月: 平成20年4月 (熱帯感染症研究センターを改組) 規 模 等: 土地 2, 233㎡ 建物 105㎡

的:アジアやアフリカにおける熱帯病・新興再興感染症の発生・拡大に関与する現地長期調査 及び複合要因の解析並びに予防制圧に資する研究及び教育を行うことにより、当該分野の 学術研究の進展及び人材育成に寄与する。

○熱帯医学研究所附属熱帯医学ミュージアム

所 在 地:長崎市坂本1丁目12番4号

設置年月:平成20年4月(熱帯感染症研究センターを改組)

規 模 等:土地 555㎡ 建物 382㎡ 目 的:熱帯医学に関する資料・情報を収集、整理、保存、解析及び提供するとともに、公衆への 供覧等を行うことにより、熱帯医学に対する社会の理解を深め、学術研究の進展に寄与

附属施設の概要

○原爆後障害医療研究所附属放射線・環境健康影響共同研究推進センター

所 在 地:長崎市坂本1丁目12番4号

設置年月:平成26年9月

規 模 等:土地 1, 200㎡ 建物 51㎡ 目 的:長崎大学原爆後障害医療研究所における放射線・環境健康影響研究の国内外との共同研究

の推進に寄与する。

(学内共同教育研究施設等)

○保健センタ-

所 在 地:長崎市文教町1番14号

設置年月:昭和41年4月(令和3年4月 保健・医療推進センターを改組)

での医療教育・研究、本学の地域連携及び地域貢献を県及び自治体と連携し、推進する。

○教育開発推進機構

所 在 地:長崎市文教町1番14号 設置年月:平成14年4月(令和2年7月 大学教育イノベーションセンター及び地域教育総合支援

センターの改組)

規模等:土地 4,012㎡ 建物 673㎡

的:長崎大学の教育改善及び入学者選抜に係る支援並びに長崎県内における学校教育,社会 教育等の地域教育向上に資するための支援を推進する。

○ICT基盤センター

所 在 地:長崎市文教町1番14号

設置年月:平成16年12月

規模等:土地 755㎡ 建物 1, 137㎡ 目 的:ICTを活用した教育研究環境を提供するため、情報政策の企画立案・実施、高度情報化

技術に基づく情報基盤の整備、教育の情報化及び情報教育の推進並びに知識情報基盤の

整備及び活用支援を行う。

○言語教育研究センタ~

所 在 地:長崎市文教町1番14号

設置年月:平成24年4月

規模等:土地 9 1 0 ㎡ 建物 4 0 0 ㎡ 目 的:本学における外国語教育に関する教育及び研究を推進するとともに,外国語教育の実施に

関する企画運営を行う。

○キャリアセンタ・

所 在 地:長崎市文教町1番14号

設置年月:令和元年4月

規模等:土地4,624㎡ 建物256㎡ 目 的:長崎大学のキャリア教育・キャリア形成支援の企画,実施及び調査研究並びに就職支援 全般に係る業務を学内関係部局及び社会・地域との連携を図りながら実施することに より、学生の主体的なキャリア形成の醸成に全学的に取り組む。

○障がい学生支援室

所 在 地:長崎市文教町1番14号 設置年月:平成25年8月

規 模 等: 土地 436㎡

2 等:土地 436㎡ 建物 57㎡ 的:学内の関係部局等と連携を図りながら障がい学生への全学的な支援体制を強化し,もって 障がい学生の円滑な修学に寄与する。

○研究開発推進機構 所在地:長崎市文教町1番14号 設置年月:平成30年7月

思慮 75: 土地 8,821㎡ 建物 2,575㎡ 目 的:全学の学術研究及び産学官連携を推進し、もって長崎大学の教育研究の充実と社会貢献に

○海洋未来イノベーション機構

所 在 地:長崎市文教町1番14号 設置年月:平成28年4月

規模等:土地1, $325\,\mathrm{m}^2$ 建物 1, $609 \, \text{m}^2$

的: 海洋エネルギー開発及び海洋環境保全・回復並びに海洋生物資源の持続的利用を同時に 可能とするための融合研究プラットフォームを構築し、研究成果を社会に還元すること により、長崎県更には我が国の海洋未来産業の発展に寄与する。

○先導生命科学研究支援センター 所 在 地:長崎市坂本1丁目12番4号 設置年月:平成15年4月(アイソトープ総合センター,遺伝子実験施設及び医学部附属動物実験

施設を統合再編)

規模等:土地2,909㎡ 建物10,681㎡ 目 的:放射性同位元素等,動物資源及びゲノム情報・遺伝子を用いる教育研究並びに生体分子 解析及び細胞機能解析に関する教育研究にその施設等を供するとともに、本学における

○核兵器廃絶研究センター

附属施設の概要

所 在 地:長崎市文教町1番14号 設置年月:平成24年4月

規 模 等:土地 150㎡ 建物 230㎡

毎、12年 13 0 mm を得る23 0 mm か: ヒロシマ・ナガサキを現在の世界の潮流の中で新たに位置づけ、学問的調査・分析を通して核兵器廃絶に向けた情報や提言を様々な角度から世界に発信するため、長崎市、長崎県等と連携を図りながら核兵器廃絶に係る教育研究活動を行うことにより、もって 本学の教育研究の進展に資する。

○先端創薬イノベーションセンター

所 在 地:長崎市文教町1番14号

設置年月:平成24年1月 規 模 等:土地 2,532

等:土地 2,532㎡ 建物 335㎡ 等:土地 2,532㎡ 建物 335㎡ 的:基礎創薬技術を効率的に開発研究に結び付けることにより,迅速な製品開発を推進する こと及び長崎大学病院臨床研究センターと協力し,臨床研究,早期臨床試験等を着実に 実施することにより,臨床創薬段階にある研究テーマを迅速に治験段階へステージアップ

○環境保全センター

所 在 地:長崎市文教町1番14号

設置年月:平成30年7月 規模等:土地 1,992㎡

建物 1,332㎡

的:本学の研究,教育等により生じた排水,重金属等含有廃液,有機溶媒等廃液,排ガス等

による公害の発生を防止する。

○グローバル連携機構

所 在 地:長崎市文教町1番14号

設置年月:平成30年7月 規模等:土地 633㎡

隻等:土地633㎡ 建物157㎡ 的:長崎大学の特色を生かしたグローバルな教育研究活動を展開するとともに世界的に活躍し 得る人材の育成を推進することにより、世界の平和と人類の福祉に貢献する大学の創出に

容する

○留学生教育・支援センター

所 在 地:長崎市文教町1番14号 設置年月:平成30年7月

規模等:土地 633㎡ 建物 157㎡

的:外国人留学生並びに学部及び大学院への入学前における日本語等に関する予備教育を 受ける者並びに外国の大学等に留学する日本人学生に対し、必要な教育及び指導助言を 行うことにより、本学における外国人留学生の受入れ及び学生の海外留学の推進を図る。

○子どもの心の医療・教育センター

所 在 地:長崎市坂本1丁目7番1号 設置年月:平成28年10月

規模等:土地 1,027㎡ 建物 36㎡

的:発達障害児等への医療的支援を踏まえた支援ができる高度な知識及び技術を有する人材を 育成すること並びに医療、教育、療育、保健、福祉、就労等を行う関係機関との連携を 強化してながさき子どもの心の支援ネットワークを構築する。

基本計画書 - 9

○福島未来創造支援研究センター

温局未来創造支援研究センター 所 在 地:長崎市文教町1番14号 設置年月:平成26年4月 規 模 等:土地 702㎡ 建物 90㎡ 目 的:東日本大震災により甚大な被害を受けた福島県に対する健康, 医療, 福祉, 教育等の 包括的かつ具体的な支援及び協力を行うことにより, 福島県の未来創造に資する。

附属施設の概要

○教員免許状更新講習支援室 所 在 地:長崎市文教町1番14号 設置年月:平成21年4月 規 模 等:土地 1,860㎡ 建物 45㎡ 目 的:教育職員免許法第9条の3に規定する免許状更新講習の企画及び円滑な実施を行う。

補足資料 (国立大学法人長崎大学 組織の移行表)

令和3年度	入学 定員	編入 学	収容 定員	令和4年度	入学 定員	編入 学	収容 定員	変更の事由
長崎大学				長崎大学				
多文化社会学部				多文化社会学部				
多文化社会学科	100	_	400	多文化社会学科	100	_	400	
教育学部				教育学部				
学校教育教員養成課程	180	_	720	学校教育教員養成課程	180	_	720	
経済学部		3年次		経済学部		3年次		
総合経済学科(昼間コース)	265		1,330	総合経済学科(昼間コース)	265	10	1,330	
総合経済学科(夜間主コース)	60	5		総合経済学科(夜間主コース)	60	5		
医学部				医学部				
医学科	120	2年次	745	医学科	120	2年次 5	745	
	120	5 3年次	743		120	3 3年次	743	
保健学科	106	10	444	保健学科	106	10	444	
 歯学部				南学部				
函子叩	50	_	300	函子叩 歯学科	50	_	300	
薬学部	00		000	薬学部	00		000	
** ・	40	_	240	・ 来子の 薬学科	40	_	240	
薬科学科	40		160	薬科学科	40	_	160	
情報データ科学部				情報データ科学部				
情報データ科学科	110	_	440	情報データ科学科	110	_	440	
工学部				工学部				
工学科	330	_	1,320		330	_	1,320	
		3年次			-	3年次	,,	
環境科学科	130	5	530	環境科学科	130	5	530	
水産学部				水産学部		-		
水産学科	110	_	440	水産学科	110	_	440	
		2年次				2年次		
計	1,641	5	7,069	計	1,641	5	7,069	
P1	1,041	3年次	7,009	п	1,041	3年次	7,003	
		30				30		
長崎大学大学院				長崎大学大学院				
多文化社会学研究科				多文化社会学研究科				
多文化社会学専攻(M)	10		20	多文化社会学専攻(M)	10		20	
多文化社会学専攻(D)	3		9	多文化社会学専攻(D)	3		9	
教育学研究科				教育学研究科				
教職実践専攻(P)	28		56	教職実践専攻(P)	28		56	
経済学研究科				経済学研究科				
経済経営政策専攻(M)	15		30	経済経営政策専攻(M)	15		30	
経営意思決定専攻(D)	3		9	経営意思決定専攻(D)	3		9	
工学研究科	000		440	工学研究科	000		440	
総合工学専攻(M) 生産システム工学専攻(D)	220 15		440 45	総合工学専攻(M) 生産システム工学専攻(D)	220 15		440 45	
グリーンシステム創成科学専攻(D)			25	グリーンシステム創成科学専攻(D)	5		25	
水産・環境科学総合研究科	3			水産・環境科学総合研究科	Ü			
水産 環境科子総合研究科 水産学専攻(M)	35		70	水産学専攻(M)	35		70	
環境科学専攻(M)	25		50	環境科学専攻(M)	25		50	
環境海洋資源学専攻(D)	12		36	環境海洋資源学専攻(D)	12		36	
海洋フィールド生命科学専攻(D)	5		25		<u>0</u>		<u>0</u>	令和4年4月学生募集停止
医歯薬学総合研究科				医歯薬学総合研究科				
保健学専攻(M)	30		60	保健学専攻(M)	30		60	
災害・被ばく医療科学共同専攻(M)			20	災害・被ばく医療科学共同専攻(M)	10		20	
医療科学専攻(D) 新興感染症病態制御学系専攻(D)	60		240	医療科学専攻(D) 新聞成為疾病能制御学系東 放 (D)	60		240	
新興感染症病態制御字糸専攻(D) 放射線医療科学専攻(D)	20 5		80 20	新興感染症病態制御学系専攻(D) 放射線医療科学専攻(D)	20 5		80 20	
发列禄医禄科子寻及(D) 先進予防医学共同専攻(D)	10		40	大道	10		40	
生命薬科学専攻(M)	36		72	生命薬科学専攻(M)	36		72	
生命薬科学専攻(D)	10		30	生命薬科学専攻(D)	10		30	
熱帯医学・グローバルヘルス研究科				熱帯医学・グローバルヘルス研究科				
グローバルヘルス専攻(M)	37		62	グローバルヘルス専攻(M)	37		62	
グローバルヘルス専攻(D)	5		15	グローバルヘルス専攻(D)	<u>10</u>		<u>30</u>	定員変更(5)
				プラネタリーヘルス学環の内数 とする定員	(5)		(15)	*
長崎大学-ロンドン大学衛生・熱帯				□ <u>C9 のた貝</u> 長崎大学-ロンドン大学衛生・熱帯	_		_	
医学大学院国際連携グローバル	5		15	医学大学院国際連携グローバル	5		15	
ヘルス専攻(D)				ヘルス専攻(D)				
				プラネタリーヘルス学環(D)	<u>5</u>		<u>15</u>	研究科等連係課程実施基本の記書(記書お生)
								本組織の設置(設置報告)
計	604		1,469	計	604		<u>1,459</u>	

^{※()}内の数字は、熱帯医学・グローバルヘルス研究科グローバルヘルス専攻(D)から、 プラネタリーヘルス学環(D)に活用する入学定員及び収容定員とし、内数とする。

設置の前後における学位等及び専任教員の所属の状況

届出	時に	: お	ける状態	兄		新 設終 了		等 のに お		行 況	
	授与する	る学位等		専任	教員		授与する	る学位等		専任	教員
学部等の名称	学位又 は称号	学位又は 学科の分野	異 動 先	助教 以上	うち 教授	学部等の名称	学位又 は称号	学位又は 学科の分野	異動元	助教 以上	
夕 七八九八兴开东到		文学関係 法学関係	多文化社会学研究科 多文化社会学専攻	30	16				多文化社会学研究科 多文化社会学専攻 (兼務)	6	2
多文化社会学研究科 多文化社会学専攻	博士(学術)	社会学·社 会福祉学関 係	プラネタリーヘルス学 環(兼務)	6	2				経済学研究科 経営意思決定専攻 (兼務)	3	2
			計	30	16				工学研究科 生産システム工学	4	1
Arra Nata W. Tree also and	Life I (fort N		経済学研究科 経営意思決定専攻	25	12				専攻(兼務) 水産・環境科学総合	1	1
経済学研究科 経営意思決定専攻	博士(経営学)	経済学関係	プラネタリーヘルス学 環(兼務)	3	2				研究科 環境海洋資源学 専攻(兼務)	2	1
			111111111111111111111111111111111111111	25	12				医歯薬学総合研究科 医療科学専攻	1	1
工学研究科			工学研究科 生産システム工学 専攻	69	28				(兼務) 医歯薬学総合研究科	1	1
生産システム工学専攻	博士(工学)	工学関係	プラネタリーヘルス学 環(兼務)	4	1				新興感染症病態 制御学系専攻 (兼務)	3	3
			111111111111111111111111111111111111111	69	28				医歯薬学総合研究科 放射線医療科学	1	1
水産·環境科学総合 研究科	博士(水産 学)	農学関係 文学関係	水産·環境科学総合 研究科 環境海洋資源学 専攻	81	42	プラネタリーヘルス 学環	博士(公衆 衛生学)	保健衛生学 関係(看護 学関係及び リハビリテー	専攻(兼務) 医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同 専攻(兼務)	2	2
環境海洋資源学 専攻	博士(環境 科学) 博士(学術)	法学関係 経済学関係	プラネタリーヘルス学環(兼務)	2	1			ション関係を 除く。)	熱帯医学・グローバルヘルス研究科		
			計	81	42				グローバルヘルス 専攻		
E 华莱兴 (A 7 T 7 T 2 T)	博士(学術)	医学関係	医歯薬学総合研究科 医療科学専攻	156	77				長崎大学-ロンドン 大学衛生・熱帯医 学大学院国際連携	12	7
医歯薬学総合研究科医療科学専攻	博士(医学)博士(歯学)博士(薬学)	歯学関係 薬学関係	プラネタリーヘルス学 環(兼務)	1	1				グローバルヘルス 専攻		
			計	156	77				(兼務)		
医歯薬学総合研究科	博士(学術)	医学関係	医歯薬学総合研究科 新興感染症病態 制御学系専攻	34	25				多文化社会学部 情報データ科学部	1 2	2
新興感染症病態 制御学系専攻	博士(医学)博士(歯学)博士(薬学)	歯学関係 薬学関係	プラネタリーヘルス学環(兼務)	3	3				教育学研究科 熱帯医学研究所	1	0
	14 2 ()(1)		<u></u>	34	25				グローバル連携機構	1	1
医歯薬学総合研究科	博士(学術)	医学関係	医歯薬学総合研究科 放射線医療科学 専攻	10					研究開発推進機構F FGアントレプレナー シップセンター	1	
放射線医療科学 専攻	博士(医学) 博士(歯学) 博士(薬学)	歯学関係 薬学関係	プラネタリーヘルス学環(兼務)	1	1				計	41	24
			計	10	6						
医歯薬学総合研究科			医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同 専攻	74	29						
先進予防医学共同 専攻	博士(医学)	医学関係	プラネタリーヘルス学環(兼務)	2	2						
			計	74	29						
熱帯医学・グローバル ヘルス研究科 グローバルヘルス		保健衛生学	熱帯医学・グローバル ヘルス研究科 グローバルヘルス 専攻 長崎大学-ロンドン	31	12						
専攻 長崎大学 - ロンドン		関係(看護 学関係及び リハビリテー ション関係を	大学衛生・熱帯医 学大学院国際連携 グローバルヘルス								
大学衛生・熱帯医 学大学院国際連携 グローバルヘルス 専攻		除く。)	専攻 プラネタリーヘルス学 環(兼務)	12	7						
4.V			<u> </u>	31	12					Ì	

【多文化社会学研究科】

開設又は 改編時期	改編内容等	学 位 又 は 学 科 の 分 野	手続きの区分
平成30年4月	多文化社会学研究科 多文化社会学専攻(修士課程)設置	文学関係 法学関係 社会学·社会福祉学関 係	意見伺い(研究科の設置)
令和2年4月	多文化社会学専攻(博士後期課程) 設置 多文化社会学専攻(修士課程)を博士前期課程に変更	文学関係 法学関係 社会学•社会福祉学関 係	意見伺い(研究科の専攻に係 る課程の変更)
令和4年10月	研究科等連係課程実施基本組織 プラネタリーヘルス学環設置	保健衛生学関係(看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。)	設置報告(研究科等連係課 程実施基本組織の設置)

【経済学研究科】

開設又は 改編時期	改編内容等	学 位 又 は 学 科 の 分 野	手続きの区分
平成7年4月	経済学研究科 経済経営政策専攻(修士課程) 設置	経済学関係	設置申請(研究科)
平成16年4月	経営意思決定専攻(博士後期課程) 設置 経済経営政策専攻(修士課程)を博士前期課程に変更	経済学関係	設置申請(研究科の専攻の 設置)
令和4年10月	研究科等連係課程実施基本組織 プラネタリーヘルス学環設置	保健衛生学関係(看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。)	設置報告(研究科等連係課 程実施基本組織の設置)

【工学研究科】

開設又は 改編時期	改編内容等	学 位 又 は 学 科 の 分 野	手続きの区分
	工学研究科(3専攻)設置		
平成23年4月	·総合工学専攻(博士前期課程)	工学関係	-事前伺い(研究科の設置)
7/0,23-7-17]	・生産システム工学専攻(博士後期課程)	工学関係	事的问V(例)几行V/以巨/
	・グリーンシステム創成科学専攻(博士課程(5年一貫制))	工学関係	
令和4年10月	研究科等連係課程実施基本組織 プラネタリーヘルス学環設置	保健衛生学関係(看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。)	設置報告(研究科等連係課 程実施基本組織の設置)

【水産·環境科学総合研究科】

開設又は 改編時期	改編内容等	学 位 又 は 学 科 の 分 野	手続きの区分
	水産·環境科学総合研究科(5専攻) 設置		
	•水産学専攻(博士前期課程)	農学関係	
平成23年4月	·環境共生政策学専攻(博士前期課程)	文学関係, 法学関係, 経済学関係	-事前伺い(研究科の設置)
平成23年4月	·環境保全設計学専攻(博士前期課程)	農学関係	季削削い(郷が大杯の放直)
	•環境海洋資源学専攻(博士後期課程)	農学関係, 文学関係, 法学関係, 経済学関係	
	・海洋フィールド生命科学専攻(博士課程(5年一貫制))	農学関係	
V 1207/5 4 B	環境科学専攻(博士前期課程) 設置	法学関係 経済学関係 農学関係	事前伺い(研究科の専攻の設 置)
平成27年4月	環境科学系2專攻 学生募集停止 ·環境共生政策学專攻(博士前期課程) ·環境保全設計学專攻(博士前期課程)	_	_
令和4年4月	海洋フィールド生命科学専攻(博士課程(5年一貫制)) 学生募集停 止	_	_
令和4年10月	研究科等連係課程実施基本組織 プラネタリーヘルス学環設置	保健衛生学関係(看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。)	設置報告(研究科等連係課 程実施基本組織の設置)

【医歯薬学総合研究科】

開設又は 改編時期	改編内容等	学 位 又 は 学 科 の 分 野	手続きの区分
	医歯薬学総合研究科(4専攻) 設置		
	·医療科学専攻(博士課程)	医学関係 歯学関係	
平成14年4月	·新興感染症病態制御学系専攻(博士課程)	医学関係 薬学関係	設置申請(研究科)
	·放射線医療科学専攻(博士課程)	医学関係 歯学関係 薬学関係	
	·生命薬科学専攻(博士前期課程·博士後期課程)	薬学関係	
	保健学専攻(修士課程) 設置	保健衛生学関係(看護 学関係) 保健衛生学関係(リハ ビリテーション関係)	設置申請(研究科の専攻の 設置)
平成18年4月	熱帯医学専攻(修士課程) 設置	医学関係	設置申請(研究科の専攻の 設置)
	新興感染症病態制御学系専攻(博士課程) 学位の分野(歯学関係)の追加	医学関係 歯学関係 薬学関係	_
₩ H 200 / E 4 F	生命薬科学専攻(修士課程) 設置	薬学関係	事前伺い(研究科の専攻の設置)
平成22年4月	生命薬科学専攻(博士前期課程) 学生募集停止	_	_
平成24年4月	医療科学専攻(博士課程) 課程変更	医学関係 歯学関係 薬学関係	事前伺い(研究科の専攻の課 程変更)
十0以24年4月	生命薬科学専攻(博士後期課程) 課程変更 生命薬科学専攻(修士課程)を博士前期課程に変更	薬学関係	事前伺い(研究科の専攻の課 程変更)
平成27年10月	熱帯医学専攻(修士課程) 学生募集停止	_	_
	災害・被ばく医療科学共同専攻(修士課程) 設置	医学関係	事前伺い(研究科の専攻の設
	※福島県立医科大学大学院医学研究科との共同専攻	保健衛生学関係(看護学関係)	置)
平成28年4月	先進予防医学共同専攻(博士課程) 設置		事前伺い(研究科の専攻の設
	※千葉大学大学院医学薬学府,金沢大学大学院先進予防医学研究科との共同専攻	医学関係	事前向い(研先科の専攻の設置)
令和4年10月	研究科等連係課程実施基本組織 プラネタリーヘルス学環設置	保健衛生学関係(看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。)	設置報告(研究科等連係課 程実施基本組織の設置)

【熱帯医学・グローバルヘルス研究科】

開設又は 改編時期	改編内容等	学 位 又 は 学 科 の 分 野	手続きの区分
平成27年4月	熱帯医学・グローバルヘルス研究科 グローバルヘルス専攻(修士課程)設置	医学関係 保健衛生学関係(看護 学関係及びリハビリテー ション関係を除く。)	意見伺い(研究科の設置)
平成30年4月	博士後期課程(2専攻)設置 ・グローバルヘルス専攻 ・長崎大学ーロンドン大学衛生・熱帯医学大学院国際連携 グローバルヘルス専攻 グローバルヘルス専攻(修士課程)を博士前期課程に変更	保健衛生学関係(看護 学関係及びリハビリテー ション関係を除く。)	意見伺い(研究科の専攻に 係る課程の変更)
令和4年10月	研究科等連係課程実施基本組織 プラネタリーヘルス学環設置	保健衛生学関係(看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。)	設置報告(研究科等連係課 程実施基本組織の設置)

		教 育	課	程	4	チ	0	D	相	无	要				庆 /允伯 八 4州(主)
プラ	ネタ	リーヘルス学環	T	l i	単位 数	tr	捋	業形	能	ョ	1任数	r昌笙	の配	置	
科	目		エコンレケンケ		選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	/++s ++y.
	分	授業科目の名称	配当年次	必修	提択	由由	義	倒習	・実	· 授	性教授	師	教	手	備考
	プ								習						
	ヘルコラネタ	プラネタリーヘルス特論	1①・②	2			0			12	10				兼2 オムニバス
	スリー	小計 (1科目)	_	2	0	0				12	10	0	0	0	兼2
		政策過程特論	14	1			0				1				
	政策とシス	実装科学特論	13	1			0			1			1		兼1 オムニバス
	ステム	保健システム特論	2①	1			0			1			1		オムニバス
		小計(3科目)	_	3	0	0		_		2	1	0	2	0	兼1
専門科	デ ^ー 分 析	政策分析法特論	22	1			0			2	1		1		兼1 オムニバス
目	ح	小計(1科目)	_	1	0	0		_		2	1	0	1	0	兼1
	IJ	組織マネジメント特論	1①	1			0				1				兼1 オムニバス
	マネジメ	渉外マネジメント特論	12	1			0			1	1				オムニバス
	ンツトプと	グローバルヘルスガバナンス特論	13 • 4	1			0			2					兼2 オムニバス
		小計(3科目)	_	3	0	0		_		4	2	0	0	0	兼2
	実習科	実務研修	1夏期	2					0	24	14		3		兼5
	目	小計(1科目)	_	2	0	0		_		24	14	0	3	0	兼5
? ? #	寅習料	プロジェクト演習	2④~3通	4				0		24	14		3		兼5
		小計(1科目)	_	4	0	0		_		24	14	0	3	0	兼5
		合計 (10科目)	_	15	0	0		_		24	14	0	3	0	兼8 —
	学位	又は称号 博士(公衆衛生	三学)	学位	立又に	は学和	料の2	分野	保健テー	を マショ	学関ン関	係 保を	(看護)	養学队	見係及びリハビリ
		修了要件及び	履 修	_ 方	法							授美	業期 間	』 『等	
		午学し,必修科目15単位を修得し, 専士論文の審査及び最終試験に合格			究指	'導を	·受	14	学年	の学	期区	分			4期
								14	学期	の授	業期	間			10週
								1	時限(の授	業時	間			90分

		教	育	諄	ŧ	程		等	0)	概		要			
【既設	研究科】 多江	文化社会学	空研究科 多	文化	社会	学専攻	(博=	±後期	課程))						
					単位数	ζ	授	受業形	態		専任教	数員等(の配置			
科目区分	授業科目	の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助		備考
区为				修	択	由	義	習	· 実 習	授	教 授	師	教	手		
譜	多文化社会学	特論 I	1①	2			0			6					兼2	オムニバス
義科目	多文化社会学	特論Ⅱ	12	2			0			2	1				兼2	オムニバス
	小計(2科目)		_	4	0	0		_		8	1	0	0	0	兼4	
演	研究演習 I		1通	4				0		16	14					
習科目	研究演習Ⅱ		2通	4				0		16	14					
	小計(2科目)		_	8	0	0		_		16	14	0	0	0		
研究指導科	研究指導		3通	4				0		16	14					
目	小計(1科目)		_	4	0	0		_		16	14	0	0	0		
	合計(5科目))	_	16	0	0		_		16	14	0	0	0	兼4	
学位	又は称号	博士(学術)	学	位又	は学科	中の分	野	文学	学関係	,法学	学関係	,社会	会学・	社会	福祉学関係
	卒 業 要	要 件 及	び履	修	方 法	Ė							期間等	<u>숙</u> 분		
	上在学し,1								1 学年							ーータ)※
	た上,博士論 件とする。	(文の審査)	及び最終討	は験に	合格。	けるこ	とを		1 学期			•	1	5週		5週)※
		5#0#d 1. 5	, 540 A	/¥ m	1 ,	. 7	244.		1時限		>1 T	•	1000	###) - - /	9 0	. •
4月1	学では,2学 日から9月3 第2クォータ	0日まで,	,後期を1	0月	1 目 7	いら翌	年3月	月 3 1	日ま	でとし	, 前	期の前				

	教	育	果	租	Ē	等	_	の	_	概	_	要		
【既設	研究科】 経済学研究科 紹	E 営意思決定	專攻	(博:	士後其	課程)		•					
				単位数	ζ	授	受業形!	態		専任教	枚員等	の配置	İ.	
科目区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	備考
			修	択	由	義	習	· 実 習	授	教 授	師	教	手	
	トップマネジメント特論	1・2・3前		2		0			1					
	企業行動原理特論	1・2・3前		2		0				1				
意	ゲーム理論特論	1・2・3前		2		0				3				オムニバス
思決	数理計画法特論	1・2・3前		2		0			1					
定基	決定分析特論	1・2・3前		2		0			1	2				オムニバス
礎	経営情報分析特論	1・2・3前		2		0			1					
	経済・経営史特論	1・2・3前		2		0				1				
	小計(7科目)	_	0	14	0		_		4	5	0	0	0	
	人的資源管理特論	1・2・3後		2		0				1				
	財務会計特論	1・2・3後		2		0			2					オムニバス
	企業ファイナンス特論	1・2・3後		2		0				1				
** *	金融システム特論	1・2・3後		2		0			2					オムニバス
意思	国際金融特論	1・2・3後		2		0			1					
決定	現代世界経済特論	1・2・3後		2		0				1				
応用	労働経済学特論	1・2・3後		2		0			1	1				オムニバス
Ж	公共経済学特論	1・2・3後		2		0			1					
	ビジネス法特論	1・2・3後		2		0				1				オムニバス
	国際関係論特論	1・2・3後		2		0				1				
	小計(10科目)	_	0	20	0		_		7	6	0	0	0	
	テーマサーベイ	1・2・3前	4				0		9					
演	リサーチ演習	1・2・3前	6				0		9					
習	特別演習	1・2・3前	6				0		9					
	小計(3科目)	_	16	0	0		_		9	0	0	0	0	
	合計 (20科目)	_	16	34	0		_		12	13	0	0	0	
学位	立又は称号 博士(経	営学)	学	位又に	は学科	中の分	·野				経	済学	関係	-
	卒 業 要 件 及	び履修	多大	ī 法							授業	期間等	等	
3年以	## 経営情報分析特論 1・2・3前 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						2期							
を受け	た上,博士論文の審査及び	最終試験に	合格。	ナるこ	とを	修了		1 学期	の授	業期間	間			15週
要件と	する。							1 時限	の授	業時間	間			90分

		教 育	課	禾	呈		手	0	0	相	既	曼	Ę			
【艮	无設	研究科】 工学研究科 生産シスラ	テムエ学専項							1					I	
					単位数	(授	業形	態実		専任参	女員等(の配置	t I		
科区	目分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准	講	助	助		備考
	. , , ,			修	択	由	義	習	· 実 習	授	教 授	師	教	手		
		生産システム工学特別講義	1前		1		0		П	1					兼4	オムニバス
		生産システム工学特別演習	1後	1				0		28	41					
糸		生産システム工学特別研究	1後	1					0	28	41					
全	全 斗	工場実習	1・2・3通		1				0						兼1	
Ē	_	研究英語コミュニケーション講座	1 · 2 · 3③		1		0								兼1	
		スーパーコンピューテーション特論	1 · 2 · 3④		1		0								兼1	
		小計(6科目)	=	2	4	0		_		28	41	0	0	0	兼5	
		ロボティクス特論	1・2・3前		2		0			1						
		人間機械システム工学特論	1・2・3前		2		0				1					
		応用材料強度学Ⅱ	1・2・3後		2		0				1					
		破壊解析学	1・2・3前		2		0								兼1	
		トライボ損傷評価学	1・2・3前		2		0				1					
		伝動システム学	1・2・3前		2		0				1					
		超精密加工・計測学特論	1・2・3後		2		0								兼1	
		熱流体光計測学	1・2・3前		2		0			1						
		熱物質移動特論	1・2・3後		2		0			1						
		流体音響学	1・2・3後		2		0			1						
		熱物質変換基礎学	1・2・3前		2		0			1						
		多成分系熱力学特論	1・2・3後		2		0			1						
		応用材料強度学 I	1・2・3前		2		0				1					
		構造物解析学特論	1・2・3後		2		0			1						
	シス	維持管理システム学特論	1・2・3前		2		0				1					
コー	テム	複合構造学特論	1・2・3後		2		0			1						
ス	エ	持続的居住計画論	1・2・3後		2		0			1						
科目	学コ	不安定振動学特論	1・2・3後		2		0			1						
	ース	建築環境計画論	1・2・3後		2		0				1					
		コンクリート材料学特論	1・2・3後		2		0				1					
		空力弾性学特論	1・2・3前		2		0				1					
		社会基盤計画特論	1・2・3後		2		0				1					
		地圏環境工学	1・2・3前		2		0			1						
		地盤解析工学特論	1・2・3前		2		0			1						
		地盤防災工学特論	1・2・3前		2		0				1					
		鋼構造維持管理学	1・2・3後		2		0			1						
		土木遠隔計測学	1・2・3前		2		0			1						
		構造振動学特論	1・2・3後		2		0				1					
		環境水理学特論	1・2・3後		2		0								兼1	
		水環境制御特論	1・2・3後		2		0				1					
		環境マネジメントシステム論	1・2・3後		2		0			1						
		環境設計学特論	1・2・3後		2		0				1					
		小計 (32科目)	_	0	64	0		_		14	14	0	0	0	兼3	

概 教 育 課 程 等 ഗ 要 【既設研究科】 工学研究科 生産システム工学専攻 (博士後期課程) 単位数 授業形態 専任教員等の配置 科目 助 心 湿 白 謙 験 数 准 謙 肋 授業科目の名称 配当年次 演 備考 区分 数 修 択 曲 義 漝 実 授 授 師 教 丰 漝 光エレクトロニクス特論 2 0 1・2・3後 1 電磁界解析特論 \bigcirc 1・2・3後 2 1 応用アンテナ工学特論 0 1 • 2 • 3前 2 1 応用電磁波工学特論 0 1 • 2 • 3後 2 1 パワー電子回路特論 1 • 2 • 3前 2 0 1 エネルギーエレクトロニクス特論 2 0 1・2・3後 1 非線形回路・システム特論 1・2・3後 2 \bigcirc プラズマ機能科学特論 1・2・3後 2 \bigcirc 1 マグネティクス特論 1 • 2 • 3前 2 \bigcirc 1 マグネティクス応用特論 1・2・3後 2 \bigcirc 兼1 電気駆動システム設計特論 \bigcirc 1 • 2 • 3後 2 1 雷 気 電力変換システム制御特論 0 1 • 2 • 3後 2 兼1 情 電磁エネルギー放射・伝送特論 1 • 2 • 3前 2 \bigcirc 1 報 電気エネルギーシステム特論 2 1 • 2 • 3前 \bigcirc 兼1 T 学 電気-機械エネルギー変換特論 2 0 1 • 2 • 3前 1 アナログ集積回路特論 1 • 2 • 3前 2 \bigcirc 1 ス 情報処理システム特論 1 • 2 • 3前 2 0 1 マルチメディア応用特論 1 • 2 • 3後 2 0 1 ソフトウェア科学特論 2 \bigcirc 1 • 2 • 3後 1 再構成可能システム特論 2 \bigcirc 1・2・3後 1 画像応用システム特論 0 1 • 2 • 3前 2 1 情報ネットワーク学特論 1・2・3後 \bigcirc 2 1 通信応用代数学特論 2 \bigcirc 1 • 2 • 3前 1 応用画像工学特論 2 0 1・2・3後 1 コ 映像情報処理特論 1 • 2 • 3前 2 \bigcirc 1 データマイニング応用特論 1 • 2 • 3前 2 \bigcirc ス 科 小計(26科目) 52 0 10 11 0 兼3 0 0 0 目 機能材料科学特論 2 0 1 • 2 • 3前 兼1 界面物性学特論 1 • 2 • 3後 2 \bigcirc 1 セラミックス物性化学 2 0 1 • 2 • 3後 1 高次構造材料学特論 1 • 2 • 3前 2 \bigcirc 兼1 金属物理学特論 1・2・3後 2 \bigcirc 兼1 無機複合物性学 0 1 • 2 • 3前 2 1 材料組織物性学 1・2・3後 2 \bigcirc 兼1 固体物理学特論 2 \bigcirc 1·2·3後 1 ナノ無機材料学特論 1 • 2 • 3前 2 \bigcirc 生物分子機能学 1 • 2 • 3前 2 \bigcirc 1 物 生体機能物質化学 1 • 2 • 3前 2 \bigcirc 1 晳 T 天然物合成化学特論 2 1 • 2 • 3前 0 1 学 物質変換触媒化学 1・2・3後 2 \bigcirc 兼1 応用錯体化学特論 1・2・3後 2 \bigcirc 1 ス 無機変換化学特論 2 0 1 • 2 • 3前 兼1 先端分光計測特論 1 • 2 • 3前 2 \bigcirc 1 生体機能構造論 1 • 2 • 3前 2 \bigcirc 1 分子組織科学特論 1 • 2 • 3後 2 0 兼1 界面機能科学特論 1・2・3後 2 \bigcirc 1 先端高分子科学特論 1・2・3後 2 \bigcirc 1 界面構造化学特論 1・2・3後 2 0 兼1 量子計算設計学特論 2 \bigcirc 1·2·3後 1 先端構造分析化学特論 1·2·3後 2 0 小計 (23科目) 46 5 10

			教	育	課	Ŧ	呈	4	手	Ø)	相	¥	要	Ę			
[]	既設	研究科】 エ	学研究科	生産シス	テム工学専习	女 (博	∮士後	期課	程)									
							単位数	ζ	授	業形態	態		専任教	対員等(の配置	Ĺ		
	·目 :分	授業	科目の名和		配当年次	必	選	自	講	演	実験・	教	准教	講	助	助		備考
						修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
		高度膜分離技術	行論		1・2・3前		2		0				1					
	国際	環境プロセスコ	二学特論		1・2・3前		2		0			1						
コ	水	国際水処理工学	告特論		1・2・3前		2		0			1						
]	環境	水再生技術特談	Ħ		1・2・3前		2		0				1					
ス科	科学	水処理設備計画	可特論		1・2・3前		2		0				1					
目	ココ	国際機関共同研	f究		1・2・3後		1			0			1					
	ス	水質モニタリン	グ演習		1・2・3後		1			0			1					
		小計(7科目)			_	0	12	0		_		1	1	0	0	0		
		合計 (94	科目)		_	2	178	0		_		28	41	0	0	0	兼16	
	学	位又は称号		博士(工	学)	学	位又に	は学科	斗の分	·野				I	学関	係		
		卒業	要件	及び	履修	方	法							授業	期間等	争		
3 4	丰以.	上在学し、総	合科目か	ら2単位,	総合科目及	び所	属コー	ースの)	1	学年	の学	期区	<i>जे</i>	2 ‡	期(4	1クォ	ータ)※
		科目から13 指導を受けた								1	学期	の授	業期間	間	1	5週	(7.	5週)※
を	修了:	要件とする。	なお、指	尊教員が認	ぬた場合に	限り	,他二	ュース	この		時限			•			905	•
開		目について修	得した単	位並びに併	の専攻、研	究科	及でドラ	に学院	(外	国の-	大学院	を含	te.) にま	さいて	*修得	1.7-1	並付は. 4

開講科目について修得した単位並びに他の専攻,研究科及び大学院(外国の大学院を含む。)において修得した単位は,4 単位を限度として選択科目に算入することができる。この場合において,本研究科における修得単位数として算入すること ができるのは,博士前期課程と博士後期課程とを合わせて15単位を限度とする。

※本学では、2学期制とクォータ制を併用している。学生の学期区分は、前期及び後期の2期に分け、前期を4月1日から9月30日まで、後期を10月1日から翌年3月31日までとし、前期の前半を第1クォータ、後半を第2クォータ、後期の前半を第3クォータ、後半を第4クォータとしている。

		教	育	課		程		等		の		概		要			
【既設	研究科】 水産	• 環境科学総	合研究和	斗 環場	竟海洋	羊資源	学専:	攻(拉	専士後) 期課	程)						
						単位数	(授	業形!	態		専任拳	対員等 (の配置	Ĺ		
科目	les alle est es				27	\2A	ф	÷#¢	>±	実	16/4	744-	÷#x	D.L.	D.L.		ttie te
区分	授業科目	目の名称	配当年	年次	必	選	自	講	演	験	教	准教	講	助	助		備考
					修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
	海洋生物流体力	学特論	1 • 2	• 3③		2		0		П	1						
	海洋生態システ		1 • 2	• 3後		2		0			1						
	海洋システム解	析学	1 • 2	_		2		0			1						
	漁船漁法工学		1 • 2	_		2		0			1						
	漁船船型学特論		1 • 2			2		0				1					
	漁業生産システ		1 • 2			2		0				1					
	海洋生物環境学 海洋環境流体力		1 • 2	_		2		0				1					
	海洋生物汚損対	-	1 • 2			2		0				1					
	海洋微生物生態		1 · 2 · 1 · 2 ·	_		2 2		0			1 1						
	沿岸底生生態学	-	1 • 2			2		0			1	1					
	海洋浮游生物学		1 • 2			2		0			1	1					
	水族病理学		1 • 2	_		2		0			1						
	栽培漁業論		$1 \cdot 2$			2		0			1						
	海洋生物生体防	御論	1 • 2	_		2		0			1	1					
	分子細胞生物学		1 • 2			2		0				1					
	生体高分子化学		1 • 2	- 0		2		0				1					
	細胞機能生化学		1 • 2	· 3後		2		0						1			
	水産無脊椎動物	学特論	1 • 2	• 3③		2		0				1					
#	海洋植物資源学	Ι	1 • 2	· 3②		2		0			1						
専門	海洋植物資源学	П	1 • 2	· 3②		2		0			1						
科	生理活性物質化	学特論	1 • 2	• 3②		2		0			1						
目	水族情報学		1 • 2	• 3③		2		0			1						
水	海洋測位学		1 • 2	• 3①		2		\circ			1						
産	水産経営管理学		1 • 2	• 3③		2		\circ			1						
科学	水産資源社会学		1 • 2	• 3②		2		0			1						
コ	生物栄養化学特	論	1 • 2	_		2		0			1						
ス	水族内分泌学		1 • 2	_		2		0			1						
Ĉ	魚類生態学特論		1 • 2	_		2		0			1						
	海洋生物栄養学		1 • 2	_		2		0			1						
	水産食品化学		1 • 2			2		0				1					
	水産衛生化学		1 • 2	_		2		0			1						
	水族毒性学 生体関連物質化	学 株会	1 · 2 · 1 · 2 ·			2		0			1	1					
	生体 関連物質化 応用生体分子機		1 • 2	_		2 2		0				1					
	心用生体分子機 深海生物環境学		1 • 2	_		2		0				1					
	水圏生物環境学		1 • 2	_		2		0			1	1					
	高分子機能生化		1 • 2	_		2		0			1						
	海洋生物工学特		1 • 2			2		0			1						
	サンゴ礁生態系		1 • 2	_		2		0			1					兼1	
	亜熱帯海洋動物	**	1 • 2			2		0								兼1	
	生元素循環学	·= *	1 • 2			2		0								兼1	
	海洋資源生物学		1 • 2			2		0								兼1	
	水産資源動態学		1 • 2	• 3後		2		0								兼1	
	水産統計学		1 • 2	• 3後		2		0								兼1	
	生物機能生化学		1 • 2	· 3②		2		0				1					
	共生微生物学		1 • 2	• 3③		2		0			1						
	インターンシッ	プ	1 • 2	• 3通		1		0			1						
	小計(48科目)		_	-	0	95	0		_		25	14	0	1	0	兼6	

教 課 程 等 概 要 育 **ത** 【既設研究科】 水産·環境科学総合研究科 環境海洋資源学専攻 (博士後期課程) 単位数 授業形態 専任教員等の配置 科目 配当年次 選 自 講 演 験 教 助 助 授業科目の名称 備考 区分 師 手 択 由 義 漝 実 授 授 教 習 環境地下水学特論 1 • 2 • 3前 2 0 1 オムニバス 1 エネルギー資源学特論 1 • 2 • 3(3) 2 \bigcirc 1 地域環境計測学特論 1 • 2 • 33 2 \bigcirc 1 植物生態学特論 \bigcirc 1 · 2 · 33 2 大気環境学特論 1 · 2 · 3② 2 \bigcirc オムニバス 1 環境物理学特論 1 • 2 • 34 2 \bigcirc 堆積岩地球環境解析学特論 1 • 2 • 3① 2 \bigcirc 1 地震・火山学特論 1 • 2 • 33 2 \bigcirc 1 放射線生物物理学特論 1 • 2 • 33 2 \bigcirc 1 環境生物化学特論 1・2・3前 2 0 1 環境化学特論 1 • 2 • 3(3) 2 \bigcirc 1 グリーンケミストリー特論 1 • 2 • 33 2 0 1 微量環境分析化学特論 1 · 2 · 34 2 \bigcirc 1 生殖生理学特論 1 · 2 · 3③ 2 \bigcirc 陸域生物環境学特論 1 · 2 · 3後 2 0 環境適応学特論 $1 \cdot 2 \cdot 3(1)$ 2 1 環境生理学特論 \bigcirc 1 · 2 · 34 2 1 保全生態学特論 1 • 2 • 3① 2 \bigcirc 1 1 門 科 環境毒性学特論 1 • 2 • 34 2 0 1 目 動物生態学特論 1 • 2 • 32 2 \bigcirc 1 環 環境哲学特論 1・2・3前 2 \bigcirc 1 境 人間生活環境学特論 1 • 2 • 33 2 \bigcirc 科 1 学 環境思想学特論 1 • 2 • 3① 2 \bigcirc コ 1 複合文化環境特論 1 • 2 • 3① 2 0 1 ス 環境民俗学特論 1 • 2 • 3(3) 2 0 1 共生持続社会学特論 1 • 2 • 3① 2 \bigcirc 1 環境政策学特論 2 0 1・2・3後 環境経済学特論 1・2・3前 2 \bigcirc 環境社会学特論 1 • 2 • 32 2 \bigcirc 1 環境マネジメント学特論 2 0 1 • 2 • 34 地域環境政策学特論 1 • 2 • 33 2 \bigcirc 1 環境リスク政策学特論 1 • 2 • 3① 2 \bigcirc 環境資源経済学特論 1・2・3前 2 0 環境観光学特論 1 • 2 • 3(1) 2 0 環境計画学特論 1 • 2 • 33 2 0 1 森林環境学特論 1 · 2 · 3② 2 \bigcirc 地域計画学特論 1 · 2 · 3① 2 \bigcirc 1 国際環境政策学特論 1・2・3後 2 0 地域社会学特論 1 • 2 • 3(4) 2 環境法学特論 1·2·3前 2 1·2·3通 インターンシップ 1 \bigcirc 小計(41科目) 81 0 18 19 0 1 0

教育 課程 等の 概要 【既設研究科】 水産・環境科学総合研究科 環境海洋資源学専攻(博士後期課程) 単位数 授業形態 専任教員等の配置 財産公分 企業科目の名称 配当年次 必選目 講演 験 教 推 講 助 助 備考 教 授 師 教 手 修り別講義 1・2・3前 2 ○ 42 36 3 3 学外実習 1・2・3前 1 ○ 42 36 3 3 小計(3科目) - 4 176 0 - 42 36 0 3 0 3 一合計(92科目) - 4 176 0 - 42 36 0 3 0 新 6 学位又は称号 博士(水産学) 博士(栄養科学) 博士(学術) 学位又は学科の分野 農学関係、文学関係、法学関係、 法学関係、 2 等関係、 3 年以上在学し、 1 5 単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、 1 5 単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、 1 5 週 (7 . 5 週) 1 学年の学期区分 2 期 (4 クォータ) 2 月 (4 クォータ) 1 学期の授業期間 1 5 週 (7 . 5 週)																
【既設	研究科】 水産	• 環境科学総合	合研究科 環境	竟海洋	羊資源	学専	攻(‡	専士後) 期課	程)						
「大き 大産・環境科学総合研究科 環境海洋資源学専攻(博士後期課程) 単位数 授業形態 専任教員等の配置 単位数 投業形態 専任教員等の配置 投業科目の名称 配当年次 必 選 自 講 演 験 投 授 授 授 授 授 授 授 授 授																
	Rt設研究科] 水産・環境科学総合研究科 環境海洋資源学専攻(博士後期課程) 単位数 授業形態 専任教員等の配置 単位数 投業形態 専任教員等の配置 投業科目の名称 配当年次 必 選 自 講 演 製 投 接 財 財 財 投 接 財 財 投 接 財 財 投 接 財 財 財 投 接 財 財 財 投 接 財 財 財 投 接 財 財 投 接 財 財 財 投 接 財 財 財 財 財 財 財 対 日 日 日 日 日 日 日 日 日													備考		
				修	択	由	義	習	実 習	授		師	教	手		
	科目 区分 授業科目の名称 配当年次 必 選 自 講 演 験 教 准 講 助 助 修 択 由 義 習 実 授 授 師 教 手 学位又は称号 博士 (環境科学) 学位又は学科の分野 農学関係,文学関係,法学関係,														オムニバス	
修	必修料目 特別講義 1 · 2 · 3前 2 日 </td <td></td> <td></td>															
	必修料 科目 特別演習 1・2・3後 1 0 42 36 3 学外実習 1・2・3前 1 0 1 1 0 1 小計(3科目) - 4 0 0 - 42 36 0 3 0															
Р	単位数 授業形態 専任教員等の配置 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日															
	合計(92科	目)	176	0		_		42	36	0	3	0	兼6			
科目 区分 授業科目の名称 配当年次 必 修 根 選 日 自 課 日 実 理 習 数 接 授 所 数 長 授 所 助 数 手 助 数 手 世 経 経 経 経 経 日 1・2・3前 1・3 1・3 1・3 1・3 1・3 1・3 1・3 1・3 1・3 1・3																
	卒 業 舅	要 件 及	び履修	方	法							授業	期間	等		
3年以	上在学门。 1	5 単位以上を修	得し、かつ	必更	更な研	究指	道を	-	1 学年	の学	期区分	分	2	期(4ク>	ナータ)※
受けた	上,博士論文(の審査及び最終	試験に合格	するこ	ことを				1 学期	の授	業期間	間	1	5週	[(7.	5週)※
とする。	。科目区分ごの	との必要単位は	以下のとお	りでま	ある。				1 時限	の授	業時間	間			9 0	分
	目 <u>合計11</u> 目 合計4単位		ち,所属コ [、]	ースた	ゅら4	単位	以上,	他二	ュース	から	2 単位	以上	を修	得する	ること	:。)

必修科目 合計4単位

※本学では、2学期制とクォータ制を併用している。学生の学期区分は、前期及び後期の2期に分け、前期を4月1日から9月30日まで、後期を10月1日から翌年3月31日までとし、前期の前半を第1クォータ、後半を第2クォータ、後期の前半を第3クォータ、後半を第4クォータとしている。

(用紙 日本産業規格A4縦型)

中部 (3科目)					要			概			の			等	Ì	育 課 程	教	
# 日 投業科目の名称 配当年次 必 選 日 選 選 数 数 数 数 数 数 数 五 数 数			署	の配	日生	1仁数	ī	能	紫形1	抠	-	粉	畄位オ	Ι :	1	a研究科 医療科学専攻(博士課程) ┃	研究科】 医歯薬学総合	【既設研
野田 接案科目の名称 配当年次 必 議 政 改 表 数 数 数 数 数 数 数 数 数					貝寸	上江初			来//2	12	+	_{XX}	中山方				est su	
### ### ### ### #####################	備考	助	J	助	講		教		演	講	1	É	選	必	配	授業科目の名称		
生命医療科学セミナー 生命医療科学ドビックス 1・2億 2 0 0 0 5 4 0 0 0 0 4 5 4 0 0 0 0 4 5 4 0 0 0 0		手	3	教	師		授		習	義	3	庄	択	修				
生命医療科学概論	兼8	兼	t			4	5	В		0				2	1	生命医療科学トピックス	上会医療科学セミナー	
生命医療科学機論	兼8	- ///	I	0	0	4	5		_)	0	0	2			王印区原行子にくり	
生命医療科学機論 国際・熱帯医学 1・2② 1 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	兼1 *1					0												
中計(3科目)	兼1 庚10					2	1										生命医療科学概論	
サーチャック (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	東 12		t	0	0	2	2		_	0)	0		0				
世 本			T				1			0			1		1	生物統計学		
世体材料科学	兼2					1	1											
世語 (兼6	兼(9											
世籍の (大学 中央 で	兼4	兼		1		3												
通 機態溶散防治療学 1・2④ 1 0 1 1 1 1 1 1 1 1	兼6			_			-											
野村 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	兼3	兼								0			1		1	生体分子解析学		
生命医療科学特論	兼6				1		1			0			1					
②括的腫瘍学特論(基礎編) 1・2② 1 ○ 5 1 1 ○ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	兼2	兼				3											11 A P	目
包括的腫瘍学特論 (臨床編)	兼2	油に								_							生命医療科字特論	
神経科学特論	来2 兼5	7.0				1												
た端医療科学特論(基礎編) 1・2通 1 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	兼1					1	1											
先端新興感染症病態制御学特論 先端放射線医療科学特論 先端放射線医療科学特論 九・2通 1 0 1 1 0 0 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0							1			0			1		1	先端医療科学特論(基礎編)		
先端放射線医療科学特論 大端臨床試験特論 小計 (18科目) 1・2通 1 1 0 1 1 0 1 1 0 1 1 0 1 1 0 1 0 1 0	兼1	兼								0			1		1	先端医療科学特論(臨床編)		
佐端庭床試験特論 1・2② 1 □ 1 □ 小計 (18科目) 一 0 18 0 - 23 8 1 1 0 が 人力 医療科学実習 作品 (18科医療科学実習 1・2② 1 0	兼1									0			1		1			
小計 (18科目)	兼1																	
生命医療科学実習	兼4 		╁	1	1	Q	23		_	\cup		0	-	0	1			
小計 (1科目)	兼1	7.11.	\dagger	1		0	20				+		_	0	1		A Providence Color	
が んが がん ゲノム 医療 専門医 癖	兼1	0 兼	I	0	0	0	0		_	-)	0	1	0		小計(1科目)	生命医療科字美智	
ん プ がんゲノム医療専門医							1			0			1					λĭ
□ □ 師・歯科医師養成コース、がんゲノム医療専 (本分がん) (カース (大)							1			0			1		1	ude: \	27) 以)) 医梅毒胆医	ん
フ ス, がんゲノム医療専門薬剤師養成コース, 包括的がん専門医師・ 歯科医師養成コース, 包括的がん専門薬剤師 (型)																1		-
ツ 包括的がん専門医師・ 歯科医師養成コース, 包括的がん専門薬剤師 大 養成コース 集字的がん治療学専習 集字的がん治療学実習 生学的がん治療学実習 生学的がん治療学実習 生や・地域医療実習 能島・僻地病院実習 小計 (7科目) 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 2 0 1 1 がんゲノム医療専門薬 剤師養成コース,包括 のがん専門薬剤師養成 まで・地域医療実習 1・2通 りがん専門薬剤師養成実習A 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 8 1 0 0 0 0 がんゲノム医療専門薬 剤師養成コース,包括 のがん専門薬剤師養成 までいまでは、専門薬剤師養成実習B 1・2通 1・2通 8 8 0 1 0 0 0 0							1			$^{\circ}$			1		1			
ま 包括的がん専門薬剤師 大 養成コース 集学的がん治療学実習 在宅・地域医療実習 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 2 1 がんゲノム医療専門薬 剤師養成コース、包括 ス的がん専門薬剤師養成 カがん専門薬剤師養成 カがん専門薬剤師養成実習B 1・2通 1・2通 1・2通 1・2通 8 1 0 0 0 0							1			0			1		1		包括的がん専門医師・	ツ
ナル 表 成 コース 在宅・地域医療実習 1・2通 1 1 産業 成 カース 一 1・2通 2 1 市場 (7科目) 1・2通 2 1 0 0 0 コ がんゲノム医療専門薬 がん専門薬剤師養成実習A 利師養成コース,包括 的がん専門薬剤師養成 1・2通 8 1 1 ス 的がん専門薬剤師養成 1・2通 8 1・2通 8	兼2	兼					1	0					2		1	# N. F		
養成 がんゲノム医療専門薬剤師養成実習A 1・2通 2 1 1 0 <	兼1						1	0					1					-
成 小計 (7科目) - 0 9 0 - 1 0 0 0 0 コ がんゲノム医療専門薬 がん専門薬剤師養成実習A 1・2通 別師養成コース,包括ス 的がん専門薬剤師養成 1・2通 8 0 1	兼1	兼	ļ.				1	0					2		1			
剤師養成コース, 包括 ス 的がん専門薬剤師養成 がん専門薬剤師養成実習B 1・2通 8 0 1	兼3	0 兼	+	0	0	0		,		-)	0	-	0	1		※)	成
ス 的がん専門薬剤師養成 かん専門薬剤師養成美智B 1・2連 8 0 1																	かんクノム医療専門楽 剤師養成コース,包括	
コース 小計 (2科目) - 0 16 0 - 2 0 0 0 0		0	+	0	0	0		O			+	0		0	1	かん専門楽剤師養成美省B	的がん専門薬剤師養成	ス
1	兼1		+	_	_	U				1	+	0		U	1		- A	Т
組織細胞生物学演習 1・2④ 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 2 1		AK.		1		1	1											
類顔面解剖学演習	兼1	兼	1															
細胞生物学演習 1・2④ 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							1		0				2		1	細胞生物学演習		
内臓機能生理学演習							1											
生化学演習	兼1 				1	1												E.
療	兼1	肃.				1	_		_									療
科 学 研究支援科目 分子標的医学演習 1 · 2④ 2 1 · 2④ 2	兼3	兼:		1			-										f究支援科目	科
事 加齢口腔生理学演習 1・2④ 2 0 1 1 1 1 1 1 1 1	兼1						_											事
攻 医科薬理学演習 1・2④ 2 0 1 1 1	兼1	兼		1		1	1		\circ						1			
歯科薬理学演習 1 · 2④ 2 □ 1 □ 1 □ 1 □ 1 □ 1 □ 1 □ 1 □ 1 □ 1 □	兼1	兼		1														
病理診断科学演習		عد																
基礎病理学演習	¥	■ 兼	1		1	1	1		\circ			1	2		1	奉 礎		
	兼1			1		1			\circ				0		1	口贮病理学演習		
	兼1			1		1	1		0				2 2			口腔病理学演習 生体材料学演習		

既設研究科】 医歯薬:	教 育 課 学総合研究科 医療科学専攻(博士課程	.—	等)		概			要			
]	単位数	汝	授	業形	_	Ē	専任参	女員等	の配	置	
科目	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	備考
区分			修	択	由	義	習	実	授	教 授	師	教	手	
1	法医学演習	1 • 24		2			0	習	1			1	-	
	歯科法医学演習	1 • 24		2			0		1					
	フロンティアロ腔科学演習	1 • 24		2			0		1					
	口腔保健学演習	1 • 24		2			0		1	1				No.
	眼科・視覚科学演習 耳鼻咽喉・頭頸部外科学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0		1					兼1 兼1
	超神経外科学演習	1 • 24		2			0		1 1	1				来1
	麻酔集中治療医学演習	1 • 24		2			0		1	1				
	心臟血管外科学演習	1 • 24		2			0		1					
	泌尿器科学演習	1 • 24		2			0		1	1				兼1
	腫瘍外科学演習	1 • 24		2			0			2				兼1
	移植・消化器外科学演習	1 • 24		2			0		2	1				兼1
	産科婦人科学演習 整形外科学演習	1 • 24		2			0		1	1		,		
	整形外科子俱管 形成再建外科学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0		1 1	1		1		
	精神神経科学演習	1 • 24		2			0		1					
	皮膚病態学演習	1 • 24		2			0		1	1				兼1
	循環器内科学演習	1 • 24		2			0		1	1	1			
	消化器内科学演習	1 • 24		2			0		1					
	呼吸器内科学演習	1 • 24		2			0		1	1	1			兼1
	病態解析・診断学演習	1 • 24		2			0		1		1	١.		兼2
	小児科学演習 放射線診断治療学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0		1 1	1		1		兼1
	臨床腫瘍学演習	1 • 24		2			0		1	1				兼3
	歯科麻酔学演習	1 • 24		2			0		1	1				Alico
	歯科矯正学演習	1 • 24		2			0			1				
	小児歯科学演習	1 • 24		2			0		1					
	歯周歯内治療学演習	1 • 24		2			0		1					
研究支援科目	口腔インプラント学演習 歯科補綴学演習	1 • 24		2			0		1	1				** •
切九义拨杆日	口腔腫瘍治療学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0		1					兼1
	顎口腔再生外科学演習	1 • 24		2			0		1	2		1		
	口腔診断・情報科学演習	1 • 24		2			0		1	1				
	看護学演習	1 • 24		2			0		5					
	理学療法学演習	1 • 24		2			0		3	1				
	作業療法学演習	1 • 24		2			0		2					
	保健科学演習 先端臨床薬学特論	1 • 24		2			0		4	,				
		1 · 24 1 · 24		1 1		0			1 1	1				
	薬物治療学演習	1 • 24		2			0		1					
1	医薬品情報学演習	1 • 24		2			0		1	1				
1	薬剤学演習	1 • 24		2			0		1	1				
1	実践薬学演習	1 • 24		2			0		1	1				
	比較動物医学演習	1 • 24		2			0		1					
1	ゲノム機能解析学演習	1 • 24		2			0			1				
	予防医学演習 先端創薬学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0		1	1				
	地域保健・福祉連携学演習	1 • 24		2			0		1	1				
	内分泌·代謝内科学演習	1 • 24		2			0			1				兼1
	脳神経内科学演習	1 • 24		2			0		1					
	腎臟內科学演習	1 • 24		2			0		1					兼2
	臨床薬物動態学演習	1 • 24		2			0			1				
	救命救急医療学演習	1 • 24		2			0		1					
1	脳神経病態学演習 神経免疫学演習	1 • 24		2 2			0		1	1				
	世経兄没子供管 地域包括ケア学演習	1 · 24 1 · 24		2			0		1 1					
1	包括的腫瘍学演習	1 • 2(4)		2			0		1	1				
1	免疫学演習	1 • 24		2			0			1				兼2
I	感染分子解析学演習	1 • 24		2	1	l						l	1	兼2

既設研究科】 医歯薬学	教育課	.—	等		0	ソ		概			要			
此成明九时』 			単位数			授	業形	態	Ę	 「任参				
科目	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助	備考
区分	JAKIT I WAY		修	択	由	義	習	実	授	· 教 授	師	教	手	Via · J
_					I	秋	п	習	100	10	ні	47.	,	
	臨床感染症学演習 口腔病原微生物学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0							兼3 兼1
	臨床微生物学特論	1 • 24		1		0			1					来1
	感染疫学特論	1 • 23		1			0		1					
	臨床感染症学実習	1 • 23		2			0							兼3
	感染制御学実習 短期海外臨床研修	1 • 22		1			0							兼5 * 2
	想帯ウイルス病学演習	3 · 4② 1 · 2④		1 2			0							兼3 兼1
	病原細菌学演習	1 • 24		2			0							兼3
	病原原虫学演習	1 • 24		2			0							兼2
	熱帯寄生虫学演習	1 • 24		2			0							兼2
	免疫遺伝学演習 感染病理学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0							兼1 兼1
	熱帯医学情報学演習	1 • 24		2			0							兼2
	国際保健学演習	1 • 24		2			0							兼2
	病害動物学演習	1 • 24		2			0							兼1
	臨床熱帯医学演習	1 • 24		2			0							兼1
	熱帯小児感染症学演習 臨床開発学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0							兼1 兼1
	熱帯細菌学演習	1 • 24		2			0							兼1
	熱帯微生物学演習	1 • 24		2			0							兼1
	新興ウイルス感染症学演習	1 • 24		2			0							兼3
	ウイルス感染制御学演習	1 • 24		2			0							兼1
	ウイルス生態学演習 臓器統合制御学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0							兼1 兼1
TT 你 士 ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! !	医療政策学演習	1 • 24		2			0							兼1
研究支援科目	ウイルス肝炎治療学演習	1 • 24		2			0							兼1
	先端医療学演習	1 • 24		2			0							兼2
	分子免疫学演習 機能形態学演習	1 • 24		2 2			0							兼1
	臨床病理学演習	1 · 24 1 · 24		2			0							兼1 兼1
	基礎抗酸菌症学演習	1 • 24		2			0							兼2
	臨床抗酸菌症学演習	1 • 24		2			0							兼3
	放射線災害医療学演習	1 • 24		2			0							兼3
	放射線分子疫学演習 放射線生物·防護学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0							兼1 兼1
	放射線・環境健康影響学演習	1 • 24		2			0							兼1
	ゲノム機能修復学演習	1 • 24		2			0							兼1
	幹細胞生物学演習	1 • 24		2			0							兼2
	血液内科学演習	1 • 24		2			0							兼2
	アイソトープ診断治療学演習 国際ヒバクシャ医療学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0							兼2 兼1
	神経機能学演習	1 • 24		2			0							兼4
	公衆衛生学演習	1 • 24		2			0							兼2
	医療情報学演習	1 • 24		2			0							兼1
	地域医療学演習 リウマチ・膠原病内科学演習	1 • 24		2			0							兼2 善6
1	ックマナ・ 形原	1 · 24 1 · 24		2 2			0							兼6 兼3
	国際保健医療福祉学演習	1 • 24		2			0							兼1
	人類遺伝学演習	1 • 24		2			0							兼2
	分子医学演習	1 • 24		2			0							兼1
研	腫瘍・診断病理学演習	1 • 24	_	2	_	_	0	\vdash	75	45	11	1.4		兼1 ************************************
究 課題研究 支	課題研究 I (医療科学) 課題研究 II (医療科学)	1 · 2① 1 · 2③	2 2				0		75 74	45 45	11 11	14 14		兼26 兼26
援	特別実習 I (医療科学)	2 · 32	2					0	73	47	12	13		兼28
科 実習科目	特別実習Ⅱ(医療科学)	2 • 34	2					0	72	47	11	13		兼30
5A TT ~	論文研究 I (医療科学)	3 • 4①	4					0 0	72	47	11	14		兼26
論文研究	論文研究Ⅱ(医療科学) 小計(134科目)	3 • 43	16	250	0		<u> </u>	0	72 77	47 53	12	14		兼25

		教	育	ì		課		1	等		0)		概	;		要				
【既設研	「究科】 医歯	薬学総合	研究科 医	療科	学専	攻(博	士課程)			114 /L- 14	4.	4-5	7 44 π/.	éks	1 -	サイエ	L E M	0 X 1	W4.	1	
	I									単位数	<u>Σ</u>	15	業形]	実	1	学仕羽	負等	の配	直		
	科目 区分			授	業科目	の名称	:	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准教	講	助	助		備考
									修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手		
デコ専			専門薬剤師	師養成	发実習	(感染	制御)	2・3後		4				0	2						
成 ネス薬			専門薬剤は専門薬剤は					2・3通		4				0	1					兼1	
	コース科目						^[1] ・授乳婦)	2·3通 2·3前		4				0	1 3						
1 コ養			コーディ	ネータ	マー養	成実習		2・3前		4				0	1	1					
養 成			小計(5科					_	0	20	0		_		6	1	0	0	0	兼1	
			臨床先端					1・2通	3			0			3	1				兼3	
^			臨床先端			百		1・2通 1・2前	2	2		0		0	3	2				兼4 兼1	
イブ			超精密加			特論		1・2後		2		0								兼1	
IJ			応用材料					1・2前		2		O								兼1	
ッド			電気駆動	シスラ	テム設	計特論		1・2後		2		0								兼1	
医	コース科目		画像応用:	シスラ	テム特	論		1・2前		2		0								兼1	
療人	- 24414		映像情報					1・2前		2		0								兼1	
養			無機複合物					1・2前		2		0								兼1	
成コ			先端高分・					1・2後		2		0								兼1	
1			先端高分					1 · 2③ 1 · 2④		2 2		0								兼1 兼1	
ス			学外連携			Hitti		1・2通		2				0		1				兼2	
			小計 (13	科目)				_	5	22	0		_		3	2	0	0	0	兼15	
究地			地域包括	ケアキ	寺論			1・2後		3		0			1						
医域養包			地域包括					1・2後		2			0	_	1						
成括	コース科目		地域包括					1・2前		2				0	1					>	
コケーア			在宅・地域					1·2通 1·2通		1 2				0	1 1					兼1 兼1	
ス研			小計(5科		花大日			1・2.囲	0	10	0		_	O	2	0	0	0	0	兼1	
	•	合計	(189科目)					-	23	349	0		_		25	52	12	15	0	兼112	
	学位了	又は称号			博士	: (学術	5),博士	(医学),	学	位又(よ学科	単の生	分野		医生	上 学関係	系,	 学関	[係,	薬学	関係
	卒 業		件	及	1	: (密字	全),博士 	(楽字) 修 力	Ť	法	•		1				授業			210 7 1	
													1	学在	この学					1カナ	ータ)※
	:在学し,以 [*] :論文の審査』													-	の授		-				5週)※
	単位は,以			17 ′a√		Z 1≥ 1	女口こり		1-4-5	XXC) <u>-</u>	_			の授			1		90分	
	学専攻(コ-			류合)										h公协	く (/)] 又	未吋	.li=1			90%	
(共通科	l目) 合計:	8 単位以_	<u>L</u>	<i>о</i> ц /																	
	命医療科学セ																				
	命医療科学概 命医療科学特			実習	4 <u>j</u>	並付以	F														
(研究支	援科目) 宜	合計141	単位以上																		
1. 必何	修科目 8単	.—	 課題研究 斗学))	I(医	療科	·学)」,	「課題研	究Ⅱ(医療	科学)	」 ,	「特	別実	習 I	(医猪	資料学	ž)],	Γ#	寺別3	Ĕ習 I	I(医療	Ē
2.選打	炽科目 6単		'() /] /																		
	科が開設する		の授業科目	から	,科	目区分	欄ごとの}	最低修得单	立数	を超え	えて作	多得し	ノた 単	位を	260	て充	てる	こと	がで	きる。	
(論义研	f究) <u>8単</u> (<u> </u>																			
	・ノム医療専門			・成コ	ュース																
	目) <u>合計 </u> 命医療科学セ																				
2.生命	命医療科学概	[論 1単	位以上																		
	命医療科学特 (科目) 6 i							「生学的	おことう	ム皮さ	学売き	фπ (ポノ	<i>ド 1</i>	ん屋り	安).	Г	(石石みご	7. 江東	₹ ⇔
(2.)	(47 日) <u>0 -</u>							集学的がん													八十
(mm . t t			「集学的か																_		
	〔援科目) <u>〔</u> 修科目 8 単			I (E	春彩	.学) -	「無類和	究Ⅱ(医療	(引令)	1	「庄	別生	泅Ι	(军县	卓私学	1 (5	ГА	李明/s	巨泅 I	T () 足足	ž.
1.42/	炒付月 ○甲	.—	辞趣研先 科学)」)	1 (达	小乐件	」 /」,		ルエ(広原	コチ)	١,	117	加天	日1	() 広坊	パイナ	-/」,	11	47リラ	≂⊟ I	1(区货	
	択科目 6単		フ核キャー	12.>	-64		י אין רי אווי.	3.1红.167.47 以	- انجلا جابا	}.±π⇒	: /	<i>₹/</i> ₽ ¹	J- 2)	د ملي ک	-, 1	~-		ر ا چ	4×	セフ	
	:科が開設する (() () () () () () () () () (ツ扠兼科目	11115),科	日区分	個しとのi	区区修侍里	业 级?	と超り	€ (1	多侍 し	ンに隼	<u>-177 (</u> 2	5.00	く允	こしる	ے ک	Na G	さる。	
(HIIII)	· / u/ <u>U + 1</u>																				

等 概 教 育 課 稈 ത 要 【既設研究科】 医歯薬学総合研究科 医療科学専攻 (博士課程) 単位数 授業形態 専任教員等の配置 科目 自 配当年次 必 選 講 演 験 教 准 講 助 助 備考 授業科目の名称 区分 教 修 択 由 義 習 実 授 授 舗 教 丰. 湿 ○包括的がん専門医師・歯科医師養成コース (共通科目) 合計4単位以上 1.生命医療科学セミナー 2単位 2. 生命医療科学概論 1 単位以上 3. 生命医療科学特論 1 単位 (「腫瘍学特論(臨床編)」) (コース科目) 合計6単位以上 「集学的がん治療学 1. 選択科目 4 単位以上 特論Ⅲ(小児・AYA・希少がん)」,「集学的がん治「在宅・地域医療実習」,「離島・僻地病院第23」) ※「在宅・地域医療実習」及び「離島・僻地病院実習」を1単位以上履修する。 (「集学的がん治療学実習」) 2.選択必修科目 2単位 合計14単位以上 (研究支援科目) 1. 必修科目 8単位 (「課題研究 I (医療科学)」,「課題研究 I (医療科学)」,「特別実習 I (医療科学)」,「特別実習 I (医療 科学)」) 2. 選択科目 6 単位以上 ※研究科が開設するすべての授業科目から、科目区分欄ごとの最低修得単位数を超えて修得した単位をもって充てることができる。 (論文研究) 8単位 ○がんゲノム医療専門薬剤師養成コース及び包括的がん専門薬剤師養成コース 共通科目) <u>合計4単位以上</u> 1.生命医療科学セミナー 2単位 (共通科目) 1. 生叩区原付于 2. 生命医療科学概論 1 単位以上 2. 生命医療科学特論 1 単位 ※がんゲノム医療専門薬剤師養成コースの学生は「腫瘍学特論(基礎編)」を履修し,包括的がん専門薬剤師養成コースの学生は 「腫瘍学特論(臨床編)」を履修する。 (コース科目) 合計12単位以上 1.選択科目 2単位以上 (「集学的がん治療学特論 I (総論)」, 「集学的がん治療学特論 II (がんゲノム医療)」, 「集学的がん治療学 特論 III (小児・AYA・希少がん), 希少がん)」, 「集学的がん治療学特論 IV (ライフステージに応じたがん 医療)|) 2. 選択必修科目 10単位 (「集学的がん治療学実習」,「がん専門薬剤師養成実習A」,「がん専門薬剤師養成実習B」) ※がんゲノム医療専門薬剤師養成コースの学生は「がん専門薬剤師養成実習A」を履修し、包括的がん専門薬剤師養成コースの学生は「がん専門薬剤師養成実習B」を履修する。 (研究支援科目) <u>8単位</u> (「課題研究 I (医療科学)」, 「課題研究 I (医療科学)」, 「特別実習 I (医療科学)」, 「特別実習 I (医療 科学)」) (論文研究) 8単位 ○医療科学専攻のハイブリッド医療人養成コースの最低修得単位数 (共通科目) 生命医療科学セミナー 2単位 生命医療科学概論,生命医療科学特論 1単位以上 (コース科目) 臨床先端医療機器特論 <u>3単位</u> 臨床先端医療機器実習 <u>2単位</u> ロボティクス特論、超精密加工・計測学特論、応用材料強度学 I , 電気駆動システム設計特論, 画像応用システム特論, 映像情報処理特論, 無機複合物性学, 先端高分子科学特論, 先進センシング科学特論, 先端高分子材料学特論, 学外連携セミナー <u>4 単位以上</u> (研究支援科目) 必修科目 8 単位 選択科目 (備考) 4単位以上 8 単位 (論文研究) 32単位以上 合計 備考 研究科が開設するすべての授業科目から,科目区分欄ごとの最低修得単位数を超えて修得した単位をもって充てることができる。 ○医療科学専攻の専門薬剤師養成コース及びコーディネーター養成コースの最低修得単位数 (共通科目) 合計8単位以上 1.生命医療科学セミナー 2. 生命医療科学概論 2 単位以上 3. 生命医療科学特論, 生命医療科学実習 4 単位以上 (コース科目) 研究科が開設する病院における実習(備考1) 4単位 (研究支援科目) 合計12単位以上 1. 必修科目 8単位 (「課題研究 I (医療科学)」,「課題研究 II (医療科学)」,「特別実習 I (医療科学)」,「特別実習 II (医療 科学)」) 2. 選択科目(備考2) 4 単位以上 (論文研究) 8 単位 合計 32単位以上

備考

- 1 研究科が開設する病院における実習について、1コースを選択すること。ただし、2コースまで選択することができる。
- 2 研究科が開設するすべての授業科目から、科目区分欄ごとの最低修得単位数を超えて修得した単位をもって充てることができる。

	教	育	課	程	4	等		σ.)		概			要			
【既設研究科】 医	歯薬学総合	研究科 医療科学	学専攻 (博士	課程)													
						j	単位数	女	授	業形!	態	草	∮任教	員等	の配置	置	
科目区分		授業	科目の名称		配当年次	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	備考

○医療科学専攻の地域包括ケア研究医養成コースの最低修得単位数

(共通科目)

生命医療科学セミナー <u>2単位</u> 生命医療科学概論,生命医療科学特論 <u>1単位以上</u>

(コース科目)

地域包括ケア特論, 地域包括ケア演習, 地域包括ケア実習, 在宅・地域医療実習, 離島・僻地病院実習 <u>7単位以上</u> (研究支援科目)

必修科目 <u>8単位</u> 選択科目 (備考) <u>6単位以上</u> (論文研究) <u>8単位</u>

合計 32単位以上

備考 研究科が開設するすべての授業科目から、科目区分欄ごとの最低修得単位数を超えて修得した単位をもって充てることができる。

※本学では、2学期制とクォータ制を併用している。学生の学期区分は、前期及び後期の2期に分け、前期を4月1日から9月30日まで、後期を10月1日から翌年3月31日までとし、前期の前半を第1クォータ、後半を第2クォータ、後期の前半を第3クォータ、後半を 第4クォータとしている。

	教	育 課 程		等		(の		根		日紅	要	1 1/11	<i>/</i> C/9L	.恰A 4	10C_1
【既設研	开究科】 医歯薬学総合	研究科 新興感染症病態制御学系専工 T	文(博士詩 ┏		兴 (宁 *	4-	+55	2 ЧУ. т/2	슈타	=	ゴイ 料	吕松	の第7月	포		
					単位数	į.	15	業形	寒	+	子士的	、貝寺	の配置			
	科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准	講	助	助	備	考
				修	択	由	義	習	実	授	教 授	師	教	手		
		4. A 尼萨科兰 10 4 7			0				習						}	
共	生命医療科学セミナー	生命医療科学トピックス 小計 (1科目)	1 • 24	0	2	0	0	_		0	0	0	0	0	兼17 兼17	
通		生命倫理学	1 • 24		1	Ů	0			1		-		_	兼1	
科目	生命医療科学概論	医療情報学	1 • 23		1		0								兼4	
熱	土叩区原料子似珊	国際・熱帯医学	1 • 22		1		0			9					兼1	
帯		小計 (3科目)	-	0	3	0		_		10	0	0	0	0	兼6	
病		生物統計学 分子細胞生物学	1 · 23 1 · 23		1		0								兼1 兼4	
新		ゲノム科学	1 • 24		1		0			1	1				兼5	
興感		生体材料科学	1 • 2①		1		0				-				兼6	
染症		硬組織疾患特論	1 • 22		1		0			1	1				兼6	
制		医薬品化学	1 • 22		1		0								兼6	
御グ		生体分子解析学	1 • 24		1		0								兼3	
口		腫瘍診断治療学	1 • 24		1		0								兼8	
バ	生命医療科学特論	移植・再生医療学特論 看護・リハビリテーション科学特論	1 · 2① 1 · 2①		1		0								兼8 兼6	
ル	工印区原行于行哺	包括的腫瘍学特論(基礎編)	1 • 2(1)		1		0								兼7	
IJ l		包括的腫瘍学特論(臨床編)	1 • 24		1		0								兼7	
ダー		神経科学特論	1 • 22		1		0								兼1	
育		先端医療科学特論(基礎編)	1・2通		1		0								兼1	
成コ		先端医療科学特論(臨床編)	1・2通		1		0			1						
1		先端新興感染症病態制御学特論	1・2通		1		0			1						
ス を		先端放射線医療科学特論	1・2通		1		0								兼1	
除		先端臨床試験特論 小計 (18科目)	1 • 22	0	1	0	0	<u> </u>		3	1	0	0	0	兼5 兼68	
5		先端機器実習	1 • 2(2)	U	10	U		1	П	3	1	0	0	- 0	兼1	
	生命医療科学実習	小計 (1科目)	-	0	1	0		_		0	0	0	0	0	兼1	
		集学的がん治療学特論 I (総論)	1・2前		1		0								兼1	
		集学的がん治療学特論Ⅱ(がんゲノム	1・2後		1		0								兼1	
	がんゲノム医療専門医	医療) 集学的が1 治療学性診皿(小児・AVA・														
	師・歯科医師養成コース, がんゲノム医療専	集学的がん治療学特論Ⅲ(小児・AYA・ 希少がん)	1・2前		1		0								兼1	
コ	門薬剤師養成コース,	集学的がん治療学特論Ⅳ(ライフス	1 03%		,										*·	
ー ス	包括的がん専門医師・ 歯科医師養成コース,	テージに応じたがん医療)	1・2後		1		0								兼1	
科	包括的がん専門薬剤師 養成コース		1・2通		2				0						兼3	
目	後成立 ハ	在宅・地域医療実習	1・2通		1				0						兼2	
		離島・僻地病院実習 小計 (7科目)	1・2通	0	9	0		_	0	0	0	0	0	0	兼2 兼4	
	がんゲノム医療専門薬	がん専門薬剤師養成実習A	1・2通	0	8	0			0	-	0	0	0	0	兼1	
	剤師養成コース,包括 的がん専門薬剤師養成	がん専門薬剤師養成実習B	1・2通		8				0						兼1	
	コース	小計(2科目)	_	0	16	0		_		0	0	0	0	0	兼2	
新		肉眼解剖学演習	1 • 24		2			0							兼5	
制感流		組織細胞生物学演習	1 • 24		2			0							兼3	
御グロ病		顎顔面解剖学演習 細胞生物学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0							兼2 兼1	
/ra		内臓機能生理学演習	1 • 24		2			0							兼2	
- バル御		生化学演習	1 • 24		2			0							兼3	
	研	腫瘍医学演習	1 • 24		2			0							兼3	
リー ダー	究.	臨床疫学演習	1 • 24		2			0							兼1	
1/4	元 支 援	分子標的医学演習	1 • 24		2			0							兼5	
	科目	加齢口腔生理学演習	1 • 24		2			0							兼2	
「成コー(熱帯点	н	医科薬理学演習 歯科薬理学演習	1 • 24		2			0							兼4 兼3	
1 114		病理診断科学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0							兼3 兼1	
- 病	病							$\overline{}$	i l			1			/I/\ 1	
- 病		基礎病理学演習	1 • 24		2			0							兼4	
- 病								0							兼4 兼2	
- スを除く) スを除く)		基礎病理学演習	1 • 24		2											

		教 育 課	程	等		(の		相	Ŧ		要			
【既設研	研究科】 医歯薬学	総合研究科 新興感染症病態制御学系		т —	兴 (宁*	·	+5	2 4\ € π/2	슈타	-	おけ糸	k 吕 //x	O ET		
					単位数		15	受業形	忠実		子仕ぞ	以貝等	の配		
	科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准	講	助	助	備考
	EX			修	択	由	義	習	実	授	教授	師	教	手	
		法医学演習	1 • 24		2			0	習						兼2
		依	1 • 24		2			0							兼1
		フロンティアロ腔科学演習	1 • 24		2			0							兼1
		口腔保健学演習	1 • 24		2			0							兼2
		眼科・視覚科学演習	1 • 24		2			0							兼2
		耳鼻咽喉・頭頸部外科学演習	1 • 24		2			0							兼2
		脳神経外科学演習	1 • 24		2			0							兼2
		麻酔集中治療医学演習 心臓血管外科学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0							兼2 兼1
		泌尿器科学演習	1 • 24		2			0							兼3
		腫瘍外科学演習	1 • 24		2			0							兼3
		移植・消化器外科学演習	1 • 24		2			0							兼4
		産科婦人科学演習	1 • 24		2			0							兼1
		整形外科学演習	1 • 24		2			0							兼3
		形成再建外科学演習	1 • 24		2			0							兼1
÷.		精神神経科学演習	1 • 24		2			0							兼1 ***
Ē		皮膚病態学演習 循環器内科学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0							兼3 兼3
Š		消化器内科学演習	1 • 24		2										兼1
ij		呼吸器内科学演習	1 • 24		2			0							兼4
₽ £		病態解析・診断学演習	1 • 24		2			0							兼4
		小児科学演習	1 • 24		2			0							兼3
Ĺ		放射線診断治療学演習	1 • 24		2			0							兼2
_		臨床腫瘍学演習	1 • 24		2			0							兼4
热		歯科麻酔学演習	1 • 24		2			0							兼2
Ī		歯科矯正学演習 小児歯科学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0							兼1 兼1
f	研	被周歯内治療学演習	1 • 24		2			0							兼1
Ų Š	究	口腔インプラント学演習	1 • 24		2			0							兼2
Į.	究支援	歯科補綴学演習	1 • 24		2			0							兼1
定 判	科	口腔腫瘍治療学演習	1 • 24		2			0							兼1
卸	目	顎口腔再生外科学演習	1 • 24		2			0							兼4
ブコ		口腔診断・情報科学演習	1 • 24		2			0							兼2
		看護学演習	1 • 24		2			0							兼5
ベン		理学療法学演習 作業療法学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0							兼4 兼2
		保健科学演習	1 • 24		2			0							兼4
<i>f</i>		先端臨床薬学特論	1 • 24		1		0								兼2
î		先端薬物治療学特論	1 • 24		1		0								兼1
Ž.		薬物治療学演習	1 • 24		2			0							兼1
t		医薬品情報学演習	1 • 24		2			0							兼2
;		薬剤学演習	1 • 24		2			0							兼2
<u> </u>		実践薬学演習	1 • 24		2			0							兼2
;		比較動物医学演習 ゲノム機能解析学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0							兼1 兼1
		予防医学演習	1 • 24		2			0							兼1
		先端創薬学演習	1 • 24		2			0							兼1
		地域保健・福祉連携学演習	1 • 24		2			0							兼1
		内分泌・代謝内科学演習	1 • 24		2			0							兼1
		脳神経内科学演習	1 • 24		2			0							兼1
	腎臓内科学演習		1 • 24		2			0							兼3
		臨床薬物動態学演習	1 • 24		2			0		ĺ					兼1 *1
		救命救急医療学演習 脳神経病態学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0		ĺ					兼1 兼1
		神経免疫学演習	1 • 24		2					ĺ					兼1 兼1
		地域包括ケア学演習	1 • 24		2			0							兼1
		包括的腫瘍学演習	1 • 24		2			0							兼1
		免疫学演習	1 • 24		2			0		1					兼1
		感染分子解析学演習	1 • 24		2			0		1	Ī				兼1

	教	育 課 程		等		(の		根	ŧ		要			
【既詞	段研究科】 医歯薬学総合	i研究科 新興感染症病態制御学系専工 	女(博士談 ┃	т —	単位数	<i>t</i>	捋	業形	能	Ē	卓任:教				
	er				平 15.3		1,×	****	実	_	1114	口寸			
	科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准数	講	助	助	備考
				修	択	由	義	習	実	授	教 授	師	教	手	
		臨床感染症学演習	1 • 24		2			0	習	1	1	1			
		口腔病原微生物学演習	1 • 24		2			0		1	_				
		臨床微生物学特論	1 • 23		1		0								兼1
		感染疫学特論	1 • 23		1			0							兼1
		臨床感染症学実習	1 • 23		2			0		1	1	1			
		感染制御学実習	1 • 22		1			0		1	1	1			兼2
		短期海外臨床研修	3 • 42		1			0		1	1	1			
		熱帯ウイルス病学演習	1 • 24		2			0		1					***
		病原細菌学演習 病原原虫学演習	1 • 24		2 2			0		1					兼2 兼1
		熱帯寄生虫学演習	1 · 24 1 · 24		2			0		1					兼1
		免疫遺伝学演習	1 • 24		2			0		1					AK I
		感染病理学演習	1 • 24		2			0		1					
		熱帯医学情報学演習	1 • 24		2			0		1					兼1
1		国際保健学演習	1 • 24		2			0		1					兼1
		病害動物学演習	1 • 24		2			0		1					
		臨床熱帯医学演習	1 • 24		2			0		1					
		熱帯小児感染症学演習	1 • 24		2			0		1					
		臨床開発学演習	1 • 24		2			0		1					
i		熱帯細菌学演習	1 • 24		2			0		1					
:		熱帯微生物学演習	1 • 24		2			0		1					***
		新興ウイルス感染症学演習 ウイルス感染制御学演習	1 • 24		2 2			0		1					兼2
		ウイルス生態学演習	1 · 24 1 · 24		2			0		1					
	研	臓器統合制御学演習	1 • 24		2			0		1					
:	究 支	医療政策学演習	1 • 24		2			0		1					
i	援	ウイルス肝炎治療学演習	1 • 24		2			0		1					
ŕ	科 目	先端医療学演習	1 • 24		2			0		1	1				
L	П	分子免疫学演習	1 • 24		2			0		1					
4		機能形態学演習	1 • 24		2			0		1					
Ī		臨床病理学演習	1 • 24		2			0		1					
]		基礎抗酸菌症学演習	1 • 24		2			0		1	1				
		臨床抗酸菌症学演習	1 • 24		2			0		3					
		放射線災害医療学演習	1 • 24		2			0							兼3
		放射線分子疫学演習 放射線生物・防護学演習	1 • 24		2			0							兼1
		放射線・環境健康影響学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0							兼1 兼1
,		ゲノム機能修復学演習	1 • 24		2			0							兼1
		幹細胞生物学演習	1 • 24		2			0							兼2
4.7		血液内科学演習	1 • 24		2			0							兼2
		アイソトープ診断治療学演習	1 • 24		2			0							兼2
		国際ヒバクシャ医療学演習	1 • 24		2			0							兼1
		神経機能学演習	1 • 24		2			0							兼4
,		公衆衛生学演習	1 • 24		2			0							兼2
		医療情報学演習	1 • 24		2			0							兼1
		地域医療学演習	1 • 24		2			0							兼2
		リウマチ・膠原病内科学演習 総合診療学演習	1 • 24		2			0							兼6 兼2
		総合診療学演習 国際保健医療福祉学演習	1 • 24		2 2			0							兼3
		国際保健医療偏位子俱省 人類遺伝学演習	1 · 24 1 · 24		2			0							兼1 兼2
		分子医学演習	1 • 2(4)		2			0							兼1
		腫瘍・診断病理学演習	1 • 24		2			0							兼1
	研	課題研究 I (新興感染症病態制御学)	1 • 2①	2	Ť			0		25	6	1			兼15
	究 課題研究 支	課題研究Ⅱ(新興感染症病態制御学)	1 • 23	2				0		24	5	1			兼15
	援	特別実習 I (新興感染症病態制御学)	2 • 32	2					0	22	7	1			兼15
	科 実習科目 目	特別実習Ⅱ(新興感染症病態制御学)	2 • 34	2					0	23	7	1			兼15
		論文研究 I (新興感染症病態制御学)	3 • 4①	4					0	25	6	1			兼15
	論文研究	論文研究Ⅱ(新興感染症病態制御学)	3 · 43	4					0	25	6	1			兼15
		小計 (134科目)	-	16	250	0	I	_		25	7	1	0	0	兼185

			教		育		課		程	_	等		(の		相	既		要				
【既設研	F究科 】	医歯薬学	総合	研究科	新興	感染	主病態	制御学	系専	攻(博士討 ┃	1	出任者	lóf-r	+20	業形	台台	П 7	おけ、名	女員等	の配り	E-		
												単位数	双	扨	(態実		寻1士名	以貝寺	の間口	直		
	科 区·				授	業科	目の名和	尓		配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准	講	助	助		備考
		,,									修	択	由	義	習	実	授	教授	師	教	手		
	1				224 84	- 54				- 111				_		習	_						·
				ウイルン細菌学乳		論				1後 1後		1		0			1					兼4	
				神困于1 疫学統計	V 14114	÷論				1後		1		0			1					ポ 4	
	感染症 群	課題解決型	科目	寄生虫						1・2前		1		0			1						
	中			病害動物	物学特	論				1・2前		1		0			1						
熱帯				感染創	薬学特	論				1・2前		1		0								兼1	
病				小計 (6	,					_	0	6	0		_		4	0	0	0	0	兼5	
新				生物医和						1・2前		2			0		1					24.4	
興	実習演	習科目群		グラン 海外研(通省				1・2前		2			0		1					兼1	
感染				## (3 小計(3						2·3後 —	0	6	0		_		3	0	0	0	0	兼1	
症				感染症						1・2後	U	1	0	0			2	0	0	0	0	兼1	
制御				生命倫理						1 • 24		1		0			1					///(1	
グ	グロー	バルリータ	一教	文化人类	質学					1・2後		1		0			1					兼2	
	養科目			国際経済						1・2後		1		0								兼2	
バル				国際法律	•					1・2後		1		0								兼1	
IJ				小計 (5							0	5	0		_		4	0	0	0	0	兼5	
ダ				コミュ						1・2後		1			0							兼1	
Î		バルリータ	一演	コミュングロール					1	1·2前 2·3後		1			0		١,					兼1	
育成	習科目	群		グロー						2・3後		1 1			0		1 1						
コ				小計 (4	_		DV II 2			-	0	4	0		_		1	0	0	0	0	兼1	
				課題研究	究I (グロー	ーバルリ	リーダー	-)	1・2前	2				0		10	3				兼5	
	課題研	究		課題研究	究Ⅱ(グロー	ーバルリ	リーダー	-)	1・2後	2				0		10	3				兼5	
				小計 (2	2科目)					_	4	0	0		_		11	3	0	0	0	兼5	
				論文研究	_		-		,	3・4前	4					0	7	2				兼4	
	論文研	·笂		論文研究 小計(2			ーバルリ	ーダー	-)	3・4後	4	_	^			0	7	2	0	0		兼4	
										<u> </u>	8	0	0				i	2	0	0	0	兼4	
			合計	(188科目])	T	/ W/ / Iv	-\ I-	-1- 1	-	28	328	0		_	1	25	8	1	0	0	兼222	
	į	学位又は移	尔号				(字術 (歯学			(医学), (薬学)	学	位又は	は学	科のタ	分野		医	学関	系,自	射学関	曷係,	薬学	関係
	卒	業	要	件	7	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	び	履	-	<u>修</u> 方	i î	法			I				授業	期間	笙		-
—		7,14	- '		-	-									1	学年	この学	: 期 区	*, *,,,			1クォ	ータ)※
		, 以下に 審査及び															別の授			_			5週)※
		ースの必							_ , .	20 1117516	X/\/\	L/r116	ישן נינוז א	h 1			の授			_	0 25	905	
○新興原	以染症病	態制御学:	系専巧	女 (コー	-スに	所属	しない	場合)								מן נייי	X * > 1X		lH1			00%	
(共通科 1.生	4目) 命医療和	合計 <u>8単</u> 科学セミナ 科学概論	位以上	<u>:</u> 2 単位			-	**															
		科学特論,				₹ 4	単位以	上															
) 合計 ₋ 8単位				新風质	成选症:	病能制	御学)」 「課	題研	究Ⅱ	(新圃	且成边	症病	能制	御学)	「炽	宇川宇	·習 I	(新興	成边症
			痄							或染症病 愈				\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \	.//[]	10001111	11-1-1	/」,	. 14	1/31/		(/////	
		6 単位り l設するす・		う哲学的	日か、	č 1	81 H 🖂	△淵→	` L D.	早低 恢 但 肖	五八十	かたお	ロラマ	~	.1 +-	出位	たぇ	~ T	ホ ア	z -	レボー	でキス	
(論文研		設するす。 <u> 8単位</u>		刀又未作	r 🖂 🕖 -	9, 1	7 D (A.)	刀仰	ر (۷ ے	取以形符与	户 [] 丛 女	义征胜	3 / C	. 11夕1寸	. 07	牛亚	.Z V	-) C)L C	<i>ي</i> د	C 13ª	(20)	,
		療専門医			養成	コー	ス																
		合計 <u>4単</u> 科学セミナ																					
2.生	命医療和	科学概論	1単	位以上																			
		科学特論 <u>6 単位</u>			「腫瘍	易学特	:論(基礎 学性:验	雄編)」 τ (総₃) 绘) i	「隹学台	51 みご Z	沙屋	マ学 世	έ絵Π	(±1)	LF) 人区	三安)		「隹	学的分	45 2 3/4:	去 学
	V1T D /	0 辛匹								「集学的が													京子
(TT 15	- to to to	\ ^=!		「集学的	Jがん							•		-								-	
		8 単位				新興/	成染症	病能制	御学)」. 「課	題研	究Ⅱ	(新銅	1成边	: 症病	能制	御学)	「梨	別生	·習 I	(新興	威染症
			痄							感染症病態				,	/asa/f]	.'دا ا مت د	, r- r 1 -	, , ,	. 17		. 🗀 т	VD1 プマ?	ملك/ ۱۰/۱۰۰۰
	択科目 『私が思	6 単位り l設するす・		でを表も	し日か	<u>د</u> ء	37日 17	分爛デ	`レの-	県 併修但日	百/六米	かた却	ロラッ	你但	.] +-	出冶	たぇ	ヘナ	か ア	スァ	レボー	でキス	
(論文母		放りるり [*] <u>8単位</u>	- (0	/ 1又米代	1 II W	シ ,1	7 A A	7.7関し	∠ VJ]	双心心何与	⊢□工发	スで 咫	± ∕- (. 1夕行	· レ/ć	. + 1∐	. C D) (<i>)</i> i (_ //·	< 0 €	•

教 課 稈 等 ഗ 概 要 【既設研究科】 医歯薬学総合研究科 新興感染症病態制御学系専攻(博士課程) 単位数 授業形態 専任教員等の配置 科目 授業科目の名称 配当年次 必 選 自 講 油 験 教 准 講 助 助 備考 区分 数 修 択 由 義 習 実 授 授 師 教 手 習 ○包括的がん専門医師・歯科医師養成コース (共涌科目) 合計4単位以上 1.生命医療科学セミナー 2単位 2.生命医療科学概論 1 単位以上 3.生命医療科学特論 1 単位 ((「腫瘍学特論(臨床編)」) (コース科目) 合計<u>6単位以上</u> 1.選択科目 4単位以上 (※「在宅・地域医療実習」及び「離島・僻地病院実習」を1単位以上履修する。 (「集学的がん治療学実習」) 2. 選択必修科目 2単位 (研究支援科目) 合計14単位以上 (「課題研究 I (新興感染症病態制御学)」,「課題研究 II (新興感染症病態制御学)」,「特別実習 I (新興感染症 1. 必修科目 8単位 病態制御学)」, 「特別実習Ⅱ(新興感染症病態制御学)」) ※研究科が開設するすべての授業科目から、科目区分欄ごとの最低修得単位数を超えて修得した単位をもって充てることができる。 (論文研究) 8単位 ○がんゲノム医療専門薬剤師養成コース及び包括的がん専門薬剤師養成コース (共通科目) 合計4単位以上 1.生命医療科学セミナー 2 単位 2. 生命医療科学概論 1 単位以上 3. 生命医療科学特論 1 単位 ※がんゲノム医療専門薬剤師養成コースの学生は「腫瘍学特論(基礎編)」を履修し、包括的がん専門薬剤師養成コースの学生は 「腫瘍学特論(臨床編)」を履修する。 (コース科目) 合計<u>12単位以上</u> 1.選択科目 2単位以上 (「4 「集学的がん治療学 特論Ⅲ(小児・AYA・希少がん), 希少がん)」, 「集学的がん治療学特論Ⅳ(ライフステージに応じたがん 医療)」) (「集学的がん治療学実習」,「がん専門薬剤師養成実習A」, 2. 選択必修科目 10単位 「がん専門薬剤師養成実習B」) ※がんゲノム医療専門薬剤師養成コースの学生は「がん専門薬剤師養成実習A」を履修し、包括的がん専門薬剤師養成コースの学生は 「がん専門薬剤師養成実習B」を履修する。 (「課題研究 I (新興感染症病態制御学)」,「課題研究 II (新興感染症病態制御学)」,「特別実習 I (新興感染 (研究支援科目) 8単位 症 病態制御学)」, 「特別実習Ⅱ(新興感染症病態制御学)」) (論文研究) 8単位 ○熱帯病・新興感染症制御グローバルリーダー育成コース (感染症課題解決型科目群) 6 単位 (実習演習科目群,グローバルリーダー教養科目群及びグローバルリーダー演習科目群) 12単位以上

(課題研究) 4単位

(論文研究) 8 単位

※本学では、2学期制とクォータ制を併用している。学生の学期区分は、前期及び後期の2期に分け、前期を4月1日から9月30日まで、 後期を10月1日から翌年3月31日までとし、前期の前半を第1クォータ、後半を第2クォータ、後期の前半を第3クォータ、後半を 第4クォータとしている。

	教	育 課 程	E	等		(の		相		十	要		<u> </u>	2.俗 A 4 桃空
【既設	研究科】 医歯薬学総合	研究科 放射線医療科学専攻(博士	課程)		134 FL-34	4	+40	Ж. т.	6 15	П =	サイ 払	L E Mr	A X 1 1	W.	
				-	単位数	X I	′′′	業形	忠実	-	子仕ぞ	人貝寺	の配	直	
	科目	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演		教	准	講	助	助	備考
	区分		на н тух	修	択	由	義	習	実	授	教授	師	教	手	Min 3
				113	1/1	Щ	我	В	習	1又	1又	tih	叙	7	
	生命医療科学セミナー	生命医療科学トピックス	1 • 24	2			0			3					兼14
	工品区派刊16人)	小計(1科目)	_	2	0	0		_		3	0	0	0	0	兼14
		生命倫理学	1 • 24		1		0								兼2
	生命医療科学概論	医療情報学	1 • 23		1		0								兼4
		国際·熱帯医学 小計(3科目)	1 • 22	0	3	0	0	<u> </u>		0	0	0	0	0	兼10 兼16
		生物統計学	1 • 23	0	1	0	0			-	0	0	U	0	兼1
		分子細胞生物学	1 • 23		1		0			1					兼3
		ゲノム科学	1 • 24		1		0								兼7
		生体材料科学	1 • 21		1		0								兼6
		硬組織疾患特論	1 • 22		1		\circ								兼8
		医薬品化学	1 • 22		1		0								兼6
共通		生体分子解析学	1 • 24		1		0			ĺ					兼3
科		腫瘍診断治療学	1 • 24		1		0								兼8
目	4. A E 走 20 20 41 44	移植・再生医療学特論	1 • 2①		1		0			1					兼7 ***
	生命医療科学特論	看護・リハビリテーション科学特論	1 • 2①		1		0								兼6 並c
		包括的腫瘍学特論(基礎編) 包括的腫瘍学特論(臨床編)	1 · 2② 1 · 2④		1		0			1					兼6 兼7
		神経科学特論	1 • 2(4)		1		0								兼7 兼1
		先端医療科学特論(基礎編)	1・2回		1		0								兼1
		先端医療科学特論(臨床編)	1・2通		1		0								兼1
		先端新興感染症病態制御学特論	1・2通		1		0								兼1
		先端放射線医療科学特論	1・2通		1		O			1					/111-
		先端臨床試験特論	1 • 22		1		0								兼5
		小計 (18科目)	_	0	18	0		_		2	0	0	0	0	兼70
	生命医療科学実習	先端機器実習	1 • 22		1										兼1
	工师区派行于关目	小計(1科目)	_	0	1	0		_		0	0	0	0	0	兼1
が		集学的がん治療学特論 I (総論)	1・2前		1		0								兼1
んプ	がんゲノム医療専門医	集学的がん治療学特論Ⅱ(がんゲノム 医療)	1・2後		1		0								兼1
ロフ	師・歯科医師養成コース,がんゲノム医療専	集学的がん治療学特論Ⅲ(小児・ AYA・希少がん)	1・2前		1		0								兼1
エッ	門薬剤師養成コース, 包括的がん専門医師・	集学的がん治療学特論Ⅳ(ライフス テージに応じたがん医療)	1・2後		1		0								兼1
ショ	歯科医師養成コース, 包括的がん専門薬剤師	集学的がん治療学実習	1・2通		2				0						兼3
ナ	養成コース	在宅・地域医療実習	1・2通		1				0						兼2
ル養		離島・僻地病院実習	1・2通		2				0						兼2
成		小計(7科目)	_	0	9	0		_		0	0	0	0	0	兼4
コー	がんゲノム医療専門薬 剤師養成コース,包括	がん専門薬剤師養成実習A	1・2通		8				0						兼1
ス	的がん専門薬剤師養成	がん専門薬剤師養成実習B	1・2通		8				0						兼1
-	コース	小計(2科目)	-	0	16	0		_		0	0	0	0	0	兼2
		肉眼解剖学演習 细樂細胞生物学演習	1 • 24		2			0		ĺ					兼5 **2
		組織細胞生物学演習 顎顔面解剖学演習	1 • 24		2 2			0		ĺ					兼3 兼2
		細胞生物学演習	1 · 24 1 · 24		2			0							兼2 兼1
		内臓機能生理学演習	1 • 24		2			0							兼2
放		生化学演習	1 • 24		2			0		ĺ					兼3
射	研	腫瘍医学演習	1 • 24		2			0		ĺ					兼3
線医	究	臨床疫学演習	1 • 24		2			0		ĺ					兼1
療	究支援	分子標的医学演習	1 • 24		2			0		ĺ					兼5
科学	科	加齢口腔生理学演習	1 • 24		2			0		ĺ					兼2
専	目	医科薬理学演習	1 • 24		2			0							兼4
攻		歯科薬理学演習	1 • 24		2			0		ĺ					兼3
		病理診断科学演習	1 • 24		2			0		ĺ					兼1
		基礎病理学演習	1 • 24		2			0		ĺ					兼4
		口腔病理学演習	1 • 24		2			0		ĺ					兼2
		生体材料学演習	1 • 24		2			0							兼1
		分子硬組織生物学演習	1 • 24		2			0		l .					兼1

·	教		程	等			の		相	既		要			
【既語	设研究科】 医歯薬学総	合研究科 放射線医療科学専攻(博 ┃	專士課程) ┃	1	単位数	Str.	捋	業形	能	Ē	専任参	か昌笠	の配	置	
	61 m				+15.9	Ì			実				VARL		
	科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准教	講	助	助	備考
				修	択	由	義	習	実	授	授	師	教	手	
		法医学演習	1 • 24		2			0	習						兼2
		歯科法医学演習	1 • 24		2			0							兼1
		フロンティアロ腔科学演習	1 • 24		2			0							兼1
		口腔保健学演習	1 • 24		2			0							兼2
		眼科・視覚科学演習 耳鼻咽喉・頭頸部外科学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0							兼2 兼2
		脳神経外科学演習	1 • 24		2			0							兼2 兼2
		麻酔集中治療医学演習	1 • 24		2			0							兼2
		心臟血管外科学演習	1 • 24		2			0							兼1
		泌尿器科学演習	1 • 24		2			0							兼3
		腫瘍外科学演習	1 • 24		2			0							兼3
		移植・消化器外科学演習 産科婦人科学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0							兼4 兼1
		整形外科学演習	1 • 24		2			0							兼3
		形成再建外科学演習	1 • 24		2			0							兼1
		精神神経科学演習	1 • 24		2			0							兼1
		皮膚病態学演習	1 • 24		2			0							兼3
		循環器内科学演習	1 • 24		2			0							兼3
		消化器内科学演習 呼吸器内科学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0							兼1 兼4
		病態解析・診断学演習	1 • 24		2			0							兼4
		小児科学演習	1 • 24		2			0							兼3
		放射線診断治療学演習	1 • 24		2			0							兼2
		臨床腫瘍学演習	1 • 24		2			0							兼4
		歯科麻酔学演習	1 • 24		2			0							兼2
4		歯科矯正学演習	1 • 24		2			0							兼1
汝 村	研	小児歯科学演習 歯周歯内治療学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0							兼1 兼1
泉	究	口腔インプラント学演習	1 • 24		2			0							兼2
葄	究支援	歯科補綴学演習	1 • 24		2			0							兼1
斗	科	口腔腫瘍治療学演習	1 • 24		2			0							兼1
專	目	顎口腔再生外科学演習	1 • 24		2			0							兼4
攵		口腔診断・情報科学演習	1 • 24		2			0							兼2
		看護学演習 理学療法学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0							兼5 兼4
		作業療法学演習	1 • 24		2			0							兼2
		保健科学演習	1 • 24		2			0							兼4
		先端臨床薬学特論	1 • 24		1		0								兼2
		先端薬物治療学特論	1 • 24		1		0								兼1
		薬物治療学演習	1 • 24		2			0							兼1 ***
		医薬品情報学演習 薬剤学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0							兼2 兼2
		実践薬学演習	1 • 24		2			0							兼2
		比較動物医学演習	1 • 24		2			0							兼1
		ゲノム機能解析学演習	1 • 24		2			0							兼1
		予防医学演習	1 • 24		2			0							兼1
		先端創薬学演習	1 • 24		2			0		ĺ					兼1
		地域保健・福祉連携学演習 内分泌・代謝内科学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0							兼1 兼1
		脳神経内科学演習	1 • 24		2			0		ĺ					兼1
		腎臟內科学演習	1 • 24		2			0		ĺ					兼3
		臨床薬物動態学演習	1 • 24		2			0		ĺ					兼1
		救命救急医療学演習	1 • 24		2			0		ĺ					兼1
		脳神経病態学演習	1 • 24		2			0		ĺ					兼1
		神経免疫学演習	1 • 24		2			0		ĺ					兼1
		地域包括ケア学演習 包括的腫瘍学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0		ĺ					兼1 兼1
		免疫学演習	1 • 24		2			0		ĺ					兼2
		感染分子解析学演習	1 • 24		2		I	0			I				兼2

	教	育 課	程	等		(の		相	旡		要			
既詞	設研究科】 医歯薬学総合	â研究科 放射線医療科学専攻(博 ┃	士課程) 【		単位数	t	桴	受業形	能	Ę	卓任-최	付員等	の配置	晋	
	#1 H								実						
	科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	講	演	験	教	准教	講	助	助	備考
				修	択	由	義	習	実習	授	授	師	教	手	
		臨床感染症学演習	1 • 24		2			0							兼3
		口腔病原微生物学演習	1 • 24		2			0							兼1
		臨床微生物学特論	1 • 23		1		0								兼1
		感染疫学特論 臨床感染症学実習	1 · 2③ 1 · 2③		1 2			0							兼1 兼3
		感染制御学実習	1 • 22		1			0							兼5
		短期海外臨床研修	3 · 4②		1			0							兼3
		熱帯ウイルス病学演習	1 • 24		2			0							兼1
		病原細菌学演習 病原原虫学演習	1 · 2④ 1 · 2④		2 2			0							兼3 兼2
		熱帯寄生虫学演習	1 • 24		2			0							兼2
		免疫遺伝学演習	1 • 24		2			0							兼1
		感染病理学演習	1 • 24		2			0							兼1
		熱帯医学情報学演習	1 • 24		2			0							兼2
		国際保健学演習病害動物学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0							兼2 兼1
		臨床熱帯医学演習	1 • 24		2			0							兼1
		熱帯小児感染症学演習	1 • 24		2			0							兼1
		臨床開発学演習	1 • 24		2			0							兼1
		熱帯細菌学演習 熱帯微生物学演習	1 • 24		2 2			0							兼1
		新興ウイルス感染症学演習	1 · 24 1 · 24		2			0							兼1 兼3
		ウイルス感染制御学演習	1 • 24		2			0							兼1
	研	ウイルス生態学演習	1 • 24		2			0							兼1
	究	職器統合制御学演習	1 • 24		2			0							兼1
	究支援	医療政策学演習ウイルス肝炎治療学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0							兼1 兼1
	科	先端医療学演習	1 • 24		2			0							兼2
	目	分子免疫学演習	1 • 24		2			0							兼1
		機能形態学演習	1 • 24		2			0							兼1
		臨床病理学演習	1 • 24		2			0							兼1
		基礎抗酸菌症学演習臨床抗酸菌症学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0							兼2 兼3
•		放射線災害医療学演習	1 • 24		2			0		1	1				兼1
		放射線分子疫学演習	1 • 24		2			0		1					
		放射線生物・防護学演習	1 • 24		2			0		1					
		放射線・環境健康影響学演習 ゲノム機能修復学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0		1 1					
		幹細胞生物学演習	1 • 24		2			0		1			1		
		血液内科学演習	1 • 24		2			0		1	1				
		アイソトープ診断治療学演習	1 • 24		2			0		1			1		
		国際ヒバクシャ医療学演習 神経機能学演習	1 • 24		2			0							兼1
		仲	1 · 24 1 · 24		2 2			0							兼4 兼2
		医療情報学演習	1 • 24		2			0							兼1
		地域医療学演習	1 • 24		2			0							兼2
		リウマチ・膠原病内科学演習	1 • 24		2			0							兼6
		総合診療学演習 国際保健医療福祉学演習	1 · 24 1 · 24		2 2			0							兼3 兼1
		人類遺伝学演習	1 • 2(4)		2										兼2
		分子医学演習	1 • 24		2			0							兼1
	777	腫瘍・診断病理学演習	1 • 24		2			0							兼1
	研 究 課題研究	課題研究 I (放射線医療科学)	1 • 2①	2				0		6	2		2		兼2 ***
	支援	課題研究Ⅱ(放射線医療科学) 特別実習Ⅰ(放射線医療科学)	1 · 2③ 2 · 3②	2		-		0	0	6	2		2		兼2
	科 実習科目 目	特別実習Ⅱ(放射線医療科学)	2 • 3 (2)	2					0	6	2		2		
		論文研究 I (放射線医療科学)	3 • 4①	4					0	6	2		2		兼2
	論文研究	論文研究Ⅱ(放射線医療科学)	3 • 43	4					0	6	2		2		兼2
		小計 (134科目)		16	250	0	<u> </u>	_		6	2	0	2	0	兼184
	△卦	(166科目)	I —	18	297	0		_		6	2	0	2	0	兼213

等 概 教 育 課 稈 ത 要 【既設研究科】 医歯薬学総合研究科 放射線医療科学専攻 (博士課程) 単位数 授業形態 専任教員等の配置 必 選 自 講 油 験 教 准 謙 助 助 備老 授業科目の名称 配当年次 区分 粉 修 択 由 漝 実 授 師 教 義 授 卒 履 授業期間等 1 学年の学期区分 2期(4クォータ)※ 4年以上在学し,以下に記載する最低修得単位数を修得し,かつ,必要な研究指導を受けた 上、博士論文の審査及び最終試験に合格することを修了要件とする。放射線医療科学専攻及 1学期の授業期間 15週(7.5週)※ び各コースの必要単位は、以下のとおりである。 1時限の授業時間 90分 ○放射線医療科学専攻(コースに所属しない場合) 合計8単位以上 (共通科目) 1.生命医療科学セミナー 2 単位 2. 生命医療科学概論 2 単位以上 3. 生命医療科学特論, 生命医療科学実習 4 単位以上 (研究支援科目) <u>合計 1 4 単位以上</u> 1. 必修科目 8 単位 (「課題研 (「課題研究 I (放射線医療科学)」,「課題研究 II (放射線医療科学)」 「特別実習 I (放射線医療科学)」,「特別実習 II (放射線医療科学)」) 「課題研究Ⅱ(放射線医療科学)」, 2. 選択科目 6 単位以上 ※研究科が開設するすべての授業科目から、科目区分欄ごとの最低修得単位数を超えて修得した単位をもって充てることができる。 (論文研究) 8単位 ○がんゲノム医療専門医師・歯科医師養成コース (共通科目) 共通科目) <u>合計4単位以上</u> 1.生命医療科学セミナー 2 2 単位 2.生命医療科学概論 1 単位以上 3.生命医療科学特論 1 単位 (「腫瘍学特論(基礎編)」) (「集学的がん治療学特論 I (総論)」,「集学的がん治療学特論 I (がんゲノム医療)」,「集学的がん特論II (がんゲノム医療)」,「集学的がん特論II (か兄・AYA・希少がん)」,「集学的がん治療学特論IV (ライフステージに応じたがん医療)」, (コース科目) 6単位 「集学的がん治療学特論Ⅱ(がんゲノム医療)」, 「集学的がん治療学 「集学的がん治療学実習」) (研究支援科目) 合計14単位以上 1. 必修科目 8 单位 (「課題研究 I(放射線医療科学)」,「課題研究 I(放射線医療科学)」,「特別実習 I(放射線医療科学)」, 「特別実習Ⅱ(放射線医療科学)」) 2. 選択科目 6 単位以上 ※研究科が開設するすべての授業科目から、科目区分欄ごとの最低修得単位数を超えて修得した単位をもって充てることができる。 (論文研究) 8単位 ○包括的がん専門医師・歯科医師養成コース 合計4単位以上 (共通科目) 1.生命医療科学セミナー 2. 生命医療科学概論 1 単位以上 3. 生命医療科学特論 1 単位 (「腫瘍学特論(臨床編)」) 3. 生前医療性子で同じます。
コース科目) <u>合計6単位以上</u>
1. 選択科目 4単位以上 (「集学的がん治療学特論 I (総論)」, 「集学的がん治療学特論 I (がんゲノム医療)」, 「集字的かん治療学特論 I (がんゲノム医療)」, 「集字的かん治療学特論 IV (ライフステージに応じたがん医療)」, 「集学的がん治療学特論 IV (ライフステージに応じたがん医療)」, (コース科目) 「集学的がん治療学特論Ⅱ(がんゲノム医療)」, 「集学的がん治療学 「在宅・地域医療実習」,「離島・僻地病院実習」) ※「在宅・地域医療実習」及び「離島・僻地病院実習」を1単位以上履修する。 2. 選択必修科目 2 単位 (「集皇研究支援科目) 合計 1 4 単位以上 (「集学的がん治療学実習」) (研究支援科目) 1. 必修科目 8単位 「課題研究Ⅱ(放射線医療科学)」,「特別実習Ⅰ(放射線医療科学)」, 「特別実習Ⅱ(放射線医療科学)」) 2. 選択科目 6 単位以上 ※研究科が開設するすべての授業科目から、科目区分欄ごとの最低修得単位数を超えて修得した単位をもって充てることができる。 (論文研究) ○がんゲノム医療専門薬剤師養成コース及び包括的がん専門薬剤師養成コース (共通科目) 合計4単位以上 1. 生命医療科学セミナー 2 単位 2.生命医療科学概論 1単位以上 3.生命医療科学特論 1単位 ※がんゲノム医療専門薬剤師養成コースの学生は「腫瘍学特論(基礎編)」を履修し、包括的がん専門薬剤師養成コースの学生は 「腫瘍学特論(臨床編)」を履修する。 (コース科目) <u>合計12単</u> 1.選択科目 2単位以上 合計12単位以上 (「集学的がん治療学特論 I (総論)」,「集学的がん治療学特論 II (がんゲノム医療)」,「集学的がん治療学特論II (かんゲノム医療)」,「集学的がん治療学特論IV (ライフステージに応じたがん医療)」) (「集学的がん治療学実習」,「がん専門薬剤師養成実習A」,「がん専門薬剤師養成実習B」) 「集学的がん治療学 2. 選択必修科目 10単位 ※がんゲノム医療専門薬剤師養成コースの学生は「がん専門薬剤師養成実習A」を履修し、包括的がん専門薬剤師養成コースの学生は 「がん専門薬剤師養成実習B」を履修する。 (研究支援科目) 8単位 (「課題研究 I(放射線医療科学)」,「課題研究 I(放射線医療科学)」,「特別実習 I(放射線医療科学)」, 「特別実習Ⅱ(放射線医療科学)」) (論文研究) 8単位 2学期制とクォータ制を併用している。学生の学期区分は、前期及び後期の2期に分け、前期を4月1日から9月30日まで、 後期を10月1日から翌年3月31日までとし,前期の前半を第1クォータ,後半を第2クォータ,後期の前半を第3クォータ,後半を

第4クォータとしている。

		教育	課	程	4	手		Ø,)		概	(州		要			↑A 4 桃空
【既詞	设研究	R科】 医歯薬学総合研究科 先進予防医学	共同専攻	(博士課程)							1					ı	
]	単位数	ζ	授	業形		Ę	∮任 教	員等	の配け	置	-	
科		 授業科目の名称	配当年次	開設大学	必	選	自	講	演	実験	教	准	講	助	助		備考
区	分				修	択	由	義	習	実	授	教 授	師	教	手		
						υ\	I	牧	п	習	12	12	цц	扒	7		
	医	医学基礎	1前・1後	各大学		2		0			1						
科目		D. 子 至 使	1刊・11友	4八子		4)			1						
	礎	小計 (1科目)	_	_	0	2	0		_		1	0	0	0	0		
基		医療統計学・疫学	1前	各大学		1		0			1	1					
盤科		環境と遺伝 生命倫理	1前 1前・1後	各大学 各大学		1		0			1					兼2	
目	学	小計 (3科目)	—	-	0	3	0)	_		2	1	0	0	0	兼2	
		オミクス解析	1後	金沢大学	1			0			1						
	#F- 3	分子腫瘍医科学	1・2後	金沢大学		1		0			1						
	領ク	分子薬剤応答学	2前	金沢大学		1		0			1						
	域ス	栄養代謝学	1・2後	金沢大学		1		0			1					*	
先		臨床遺伝学 情報医工学	1・2後	長崎大学	,	1		0			1	,	1			兼1	
先進	IH.	情報医工子 バイオインフォマティックス	1後 1・2後	長崎大学 金沢大学	1	1		0 0			1	1					
予 防	医	探索イメージング学	2前	金沢大学		1		0			1						
医学	工学	レギュラトリーサイエンス	1・2後	千葉大学		1		0			1						
学		医療情報管理学	1・2後	千葉大学		1		0			1						
と関	域	メディカルロボティクス	2前	長崎大学		1		0								兼1	
す		マクロ環境	1後	千葉大学	1			0			1					1	
る 科	マク	医療政策・マネジメント	1・2後	千葉大学		1		0			1						
目	クロ	サステイナブル環境健康科学	2前	千葉大学		1		0			1						
		社会疫学	2前	千葉大学		1		0			1						
	境領	行動・精神衛生	2後	長崎大学		1		\circ			1	1				兼2	
	域	放射線健康影響概論	1・2後	長崎大学		1		0			4					兼3	
Į		地域医療論	2前	長崎大学		1		0			2	1				兼1	
		小計 (18科目)	-	_	3	15	0		_		17	3	0	0	0	兼8	
		ゲノム実習(金沢)	3・4通	金沢大学		1				0	1						
3		過疎地コホート実習	3・4通	金沢大学		1				0	1						
卢		地域医療実習(金沢)	3・4通	金沢大学		1				0	1						
泊		HIV/AIDS研究フィールドワーク実習 ウィルス感染症研究フィールドワーク実習	3・4通	金沢大学		1				0		1					
夕	1	寄生虫感染症研究フィールドワーク実習	3・4通3・4通	金沢大学金沢大学		1				0		1					
7		がローバルヘルス実習	3・4通	金沢大学		1 1				0		1					
1		ゲノム実習(千葉)	3・4通	千葉大学		1				0	1	1					
ル		ヘルシーシティーズ・都市部コホート実習	3・4通	千葉大学		1				0	1						
下 第		医療機関情報実習 (千葉)	3・4通	千葉大学		1				0	1						
実 習	N H	グローバルヘルス環境医学実習	3・4通	千葉大学		1				0	1						
に関	_	ゲノム実習 (長崎)	3・4通	長崎大学		1				0	1						
月す	7	離島コホート実習	3・4通	長崎大学		1				0	1					兼2	
Z	5	原爆被爆者健康診断学実習	3・4通	長崎大学		1				0	1						
科目	ት]	放射線臨床疫学実習	3・4通	長崎大学		1				0	1						
-	-	海外母子コホート実習	3・4通	長崎大学		1				0	1						
		小計 (16科目)			0	16	0	L.,	_		11	2	0	0	0	兼2	
		課題研究	2通	各大学	1				0		9	5	3	3		兼3	
		研究実践レポート(金沢)	2通	金沢大学		1			0		12	7	_	3			
		研究実践レポート (千葉) 研究実践レポート (長崎)	2通	千葉大学		1			0		8	3	2	7			
7***	nc.	研究美銭レホート(長崎) 特別研究 I	2通 3・4通	長崎大学 各大学	3	1			0		9	5 5	3	3		兼3	
研 第		研究デベロップメントI(金沢)	3・4通	金沢大学	,	2			0		12	7	٥	3		W)	
穷支援利	Ž	研究デベロップメント I (千葉)	3・4通	五次八子 千葉大学		2			0		8	3	2	7			
援	美	研究デベロップメントI(長崎)	3・4通	長崎大学		2			0		9	5	3	3			
E		特別研究Ⅱ	3・4通	各大学	5	-			0		9	5	3	3		兼3	
		研究デベロップメントII (金沢)	3・4通	金沢大学	ľ	5			0		12	7	ľ	3		/11/0	
		研究デベロップメントⅡ (千葉)	3・4通	千葉大学		5			0		8	3	2	7			
		研究デベロップメントⅡ (長崎)	3・4通	長崎大学		5			0		9	5	3	3			
		小計 (12科目)		_	9	24	0				29	15	5	13	0	兼3	
		合計 (50科目)	_	_	12	60	0		_		29	15	5	13	0	兼12	

教 育 課 程 等 ഗ 概 要 【既設研究科】 医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻(博士課程) 単位数 授業形態 専任教員等の配置 科目 准 選 自 演 教 講 助 助 授業科目の名称 配当年次 開設大学 必 講 験 備考 区分 教 択 由 義 習 授 授 師 修 実 教 手 業 要 件 及 び 履 修 方 泆 授業期間等

4年以上在学し、以下に記載する最低修得単位数を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格することを修了要件とする。先進予防医学共同 専攻の必要単位は、以下のとおりである。 1学年の学期区分2期(4クォータ)※1学期の授業期間15週(7.5週)※1時限の授業時間90分

予防医学基盤科目 必修科目 3単位

先進予防医学に関する科目 必修科目3単位

選択必修科目 3単位以上

国内・海外フィールド実習に関する科目 選択必修科目 1単位以上

研究支援科目 必修科目 9単位

選択必修科目 16単位

合計

備考

- 1 各科目区分から上記の単位を修得するとともに、それぞれの構成大学院において当該共同教育課程に係る授業科目の履修により 10単位以上修得すること。
- 2 予防医学基盤科目は、原則として、研究科で修得すること。
- 3 先進予防医学に関する科目のうち、「選択必修科目」については、それぞれの構成大学院から1単位以上修得すること。
- 4 研究支援科目において、「課題研究」を履修した大学院以外の構成大学院が開設する「研究実践レポート」(各1単位)をそれぞれ 修得すること。
- 5 研究支援科目において、「特別研究 I 」を履修した大学院以外の構成大学院が開設する「研究デベロップメント I 」(各 2 単位)を それぞれ修得すること。
- 6 研究支援科目において,「特別研究 II」を履修した大学院以外の構成大学院が開設する「研究デベロップメント II」(各 5 単位)を それぞれ修得すること。
- ※本学では、2学期制とクォータ制を併用している。学生の学期区分は、前期及び後期の2期に分け、前期を4月1日から9月30日まで、後期を10月1日から翌年3月31日までとし、前期の前半を第1クォータ、後半を第2クォータ、後期の前半を第3クォータ、後半を第4クォータとしている。

(用紙 日本工業規格A4縦型)

		;	教	育	課	程	!	等	Į	σ)	楒	ŧ	要	Ē			
【既設研究	2科】	熱帯医学	・グロ-	ーバルへ	ルス研究科	グロ-	ーバル	ヘル	ス専	攻(博	芽士後	期課	程)					
							単位数	ζ	授	業形	態		専任教	対員等(の配置	Ì		
科目区分		授業科	目の名称		配当年次	必	選	自	講	演	実 験 •	教	准教	講	助	助		備考
						修	択	由	義	習	実 習	授	授	師	教	手		
演習科	グロー	ーバルヘルン	ス研究演	37 E	1通	4				0		12	9		10			
目		小計(1科目)		_	4	0	0		_		12	9	0	10	0		
特 別 研	グロー	ーバルヘルン	ス特別研	究	2~3通	12				0		12	9		10			
究		小計(1科目)		_	12	0	0		_		12	9	0	10	0		
	合	·計 (2科目)			-	16	0	0		-		12	9	0	10	0		
学位	又は	称号	博士(グローノ	ベルヘルス)	学	位又に	ま学系	斗の分	·野	保健テー	衛生学ション	学関係 /関係	く (看 を除	護学	関係及	をびリー	ハビリ
	卒	業要	件	及び	履修	方	法							授業	期間等	阜		
	æ	.83 . 3 .	-\	, 仕 标 上)	- / W	÷ 0./	- J	71.). To	1学	年の賞	学期区	分				4期	
それ以上の	期間	受け,修了	了要件で	こ値する教育 単位以上を取 本コースを修	得し,	博士	oるい :論文	は, を作	1学	期の打	受業期	間				10週	[
					<u>総単化</u>	立数	16	<u>単位</u>		1時	限の抗	受業時	計間				90分	·

教育課程等の概要(国際連携学科等)

								単位数		45	⊽ 416 πζ έ	NE.						教員	員等の	配置						
								甲似剱	(15	受業形態	S.			申請	大学					連携外	国大学	学			
科目区分	授業和	斗目の名称	共同開設科目	配当年次	翔	设大学	必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	小計	教授に相当する教員	准教授に相当する教員	講師に相当する教員	助教に相当する教員	助手に相当する教員	小計	合 計	備考
	(研究指	導)	-	1~3通	ロンドン大学	命大学 学衛生・熱帯医 大学院	_	_	_		_		12	9		10		31	18			1		19	50	
	合計 (一種	斗目)	-	_		_	_	_	_		_		12	9	0	10	0	31	18	0	0	1	0	19	50	
学位こ	又は称号	博士(グロ	ーバ	ルヘルス)	(Doctor of	Philosophy)	学	位又	は学科	の分	野		仔	未健衛	生学	関係(看護	学関係	及び	リハヒ	ごリテ	ーショ	ョン関	係を隊	余く)	
卒	業	要件	及	Ci)	履修	方 法		開	設大学	等		開設単	位数(必修)	授業期間等											
				長	長崎大:	学			_		1 学	年の学	丝期区	分					_							
告会に	おいて口頭	こ在学し、必 質発表を行い	年次の研究報 ることを修了	ロン	ドンプ	大学律 学大学		熱帯		_		1 学	期の授	受業期	間					_						
要件と「	する。								- / - 1	,,,,					1時	限の授	受業時	間					_			

		1 11		1 /1			4017	(用紙 日本産業規	伶A4桃空)
(→	= > /	授	業	科	目	Ø	概	要	
科		タリーヘルス学環) 授業科目の名称			講義等	その内容 しゅうしゅ			備考
	プラネタリーヘルス	プラネタリーへル ス特論	(講義科目) 人類の健康と地球環境響が出来ないのな健康と地球環境響が出来な体でへの運健康で見たが、ステントのは、10 というでは、10 を対し、10 を対	しているか。 しているか。 でいるか。 でいるか。 でいるか。 でいるか。 でいるか。 でいるか。 でいるか。 でいるか。 でいるか。 でいるか。 でいるか。 でいるが、 でいなが、 でいなが、 でいなが、 でいなが、 でいなが、 でいなが、 でいなが、 でいなが、 でいなが、 でいなが、 でいなが、	解することがますなうことがません。 とがまない とがまない との とがまない との を とり との	くす重要になってい アプローチの基本概 プラネタリーヘルス	本 A A B D URRAHMAN / 1 (1 回)	、健康を人類のみならもに、そのでは、 もに、その代表では、 を理解力を では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	オムニバス
専門科目		政策過程特論	自然災害リスク管理 (講義科目) グローバルへルス領域 深い洞察力を有し、政 論を応用し、保健政策 に、事例研究が拠って く理解するための能力 (27 MARCO LIVERRANI,	策変化が起きる球が作られるプロー が作られるプロー 立つ因果推論ので を向上させる。	理由を説明できない セスや、そのプロセ	ければならない。本 マスに影響を与える	科目では、公共 要因を理解する	政策学の知見や主要理 ことを目指す。同時	
	政策とシステム	実装科学特論	装科学」として成立し 性を理解した上で、保 対応策を立案、実施 ル、問題解決の刷新的 (オムニバス方式/全 (3 神谷 保彦 /5 実装科学総論、政策-ま ショナルリサーチ (47 JUDD WALSON/4	関わる主要概念・ つつ政策を考察では からなの実験を がより、 では では では では では では では では でする できる できる できる できる できる できる できる できる できる でき	や問題点、その解決 野に立脚し、より 野に立脚し、保力を 検証 を検証り巻に を検証り巻 素、実施、評価する 解決、公衆衛生に Precision Public	R法を理解している スステムの複雑性、 暴養する。具体的に 性の理解に基づき配 が知識・スキルを習 おける実装科学、付 Health、ソーシャ	必要がある。本 政治経済等との 政治経済等との には実践プロセス 3得する。 保健医療サービス	科目では、近年、「実相互関連性、文脈依存の乖離を検証し、その	オムニバス
		保健システム特論	(講義科目) 保健システムとは、人 策が期待される成果を スのリーダーとして、 である。本科目では、 案を導く能力を習得す (オムニバス方式/全 (39 吉岡 浩太/8回) (4 相賀 裕嗣/2回)	々の健康を改善 上げるには、効 保健政策を成功 保健システムの る。 10回) 保健システム	するための活動を生率的かつ適応性の高に導くには、保健さ 問題点を分析し、シ	Eみ出すすべての組 高い保健システムの レステムが抱える問	存在が不可欠で 題を特定し、解	ある。グローバルヘル 決できる能力が不可欠	オムニバス

				 科		の	概	 要	
(プ	ラネ	プログログログ (タリーヘルス学環)	*	17	Ħ	0)	1131	女	
科	目	授業科目の名称			講義等	の内容			備考
	分		(講義科目)						
	データと分析	政策分析法特論	科学的エビデンスに基って解をしておく必要があるの評価に使われる数理的グ、介入研究効果予測と収集、分析され、政策立につける。 (オムニバス方式/全10 (26 NGUYEN HUY TIEN (20 植木 優夫 (41 XERXES SEPOSO TES (43 JOHN EDMUNDS (16 丸山 幸宏	。本科目では は な手法を概観 いった分析ア (案に活かされ)回) / 2回) / 2回) / 2回) / 2回) / 2回)	、集団レベルの健康 する。具体的には、 プローチを取り上に ているかについて、 システマティックし ビッグデータ解析	変には、 球の ままな ができれ でいかでいた。 がでいる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	策案のアセスメ データ解析、医: ローチにおいて 分野のリーダー	ントや比較、既存政策 療技術評価、モデリン 、どのようにデータが	オムニバス
т.		組織マネジメント特論	(講義科目) 組織のマネジメント及ひのマネジメントを扱う。 政、資源動員と配置、フ ジメントでは、企業の第 どを取り上げる。 (オムニバス方式/全8 (45 山下 淳司/4回) 企業の競争戦略、イノベ (25 松井 三明/4回) プログラム・プロジェク	公的組織のマ プラム・プ 会争戦略の作り 回) ・・・・・・・・・・・・ア	ネジメントでは、西 ロジェクトマネジッ 方、イノベーション ントレプレナーシッ	収府系機関でリーダ : ントなどに関する 、アントレプレナ ・プ、ベンチャーフ	ーとして働くの 知識やスキルを ーシップ、ベン ァイナンス	に求められる、公共財 学ぶ。民間企業のマネ	オムニバス
専門科目	リーダーシップとマネジメン	渉外マネジメント 特論	(講義科目) グローバルヘルス分野の 欠かせない。本科目では や組織間交渉等の実例を 策文書の作成法およびか 培う。 (オムニバス方式/全10 (24 上條 由紀子	x、組織や事業 で学んだのち、 プリックコミD回)夕回) 交渉	の渉外に関わる知識 コミュニケーション ュニケーションにつ	を技術・スキルを アスキル(writing かいて理解を深め、 ミュニケーション、	習得する。交渉 およびspeaking) 実践で活用でき	の基本理論と国際交渉 を向上させるため、政 るスキルやノウハウを	オムニバス
	\ \ \	グローバルヘルス ガバナンス特論		議論・合意形成 国際場裏での J上させ、多様 回) 回) 危機管理 回) 大学と企 回) 主要アク	・駆け引き等を進め 外交術、国際パート な状況において適ら 、アウトブレイク、 業との連携 ターとパートナーシ	る上で必要なリー ・ナシップ・民間基 1で有効な政策を実 パンデミック、倫 / ップ	ダーシップ・ス 金・職能団体・ 施できる能力を	キルについて理解を深 市民団体との協働・協 獲得する。	オムニバス
	実習科目	実務研修	(実習科目) 1年次の夏期調整期間を 門とするプロフェショナ する。1年次の専門科目 の成果を挙げることが要 ルを磨く。また、実務研 ことが期待される。	ルとして、派 で身につけた 求される。こ	遣先機関が抱える 内容を、課題解決に の経験を通して、	₹題のうち、短期間 ニ活かす。この実務 ₹題設定、調整・交	で解決法を示せ 研修では、限ら: 渉、コミュニケ	る課題を学生自ら特定 れた時間のなかで一定 ーションに関するスキ	
花屋禾	国 斗	プロジェクト演習	(演習科目) 2年次の後半から3年次 る。公衆衛生を専門力と る。公衆衛生を専門力、領 を立 で、調整単位を取得している でででいる。 で が の で が の で が に に に に に に に に に に に に に に に に に に	るプロフェシ 健政策でのため 性格審査のため た力を獲得した は衛生の政策課題の特 は原著課題の特	ョナルとして、派遣グラムの提案、実がの筆記試験および、いることを示す必要実践に焦点を当てたiginal Research A	性機関の戦略計画 能力を高める。プ プロジェクト提案 がある。プロジェ 博士学位論文を執 rticle)としてのf	策定等の業務に ロジェクト開始 書の口頭試験に クトを完遂させ 筆・発表し、審 生格を持つ必要に	従事する。それを通し に当たっては、専門科 合格し、長期フェシー るには、フェローシッ をに合格する必要があ はない。既存の科学的知	